

国 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		今日的課題（国際理解・防災・環境・情報など）を扱った教材が各学年に適切に配列されている。 安心・安全な社会づくり実現のために私たちがなすべきことについて、考えを深めることができるよう配慮されている。 図書紹介、関連図書資料の掲載等、各学年に児童が進んで本を手に取りたいくなるような工夫や年間を通じて継続的な読書活動が行われるような工夫がある。 説明文に児童がイメージしにくい抽象的な言葉が多く、理解するのにやや難しいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 国際理解・防災・環境・情報など今日的課題を扱った教材が各学年に適切に配列され、安心・安全な社会づくり実現のために私たちがなすべきことについて、考えを深めることができるよう配慮されている。①
	2 内容の取扱い	○ 各学年に図書館の利用を呼びかける単元や「本は友だち」などの図書紹介の単元を設けるとともに、単元ごとに「こんな本もいっしょに」という項目を設け、関連図書資料が掲載されている。紹介図書数が大変多く、わかりやすい解説や鮮明な写真を使用し、児童が進んで本を手に取りたいくなるような工夫や年間を通じて継続的な読書活動が行われるような工夫がなされている。⑥
	3 外的要素	○ シンプルで親しみやすい装丁である。① ○ 入学当初の文字の大きさ・フォント・行間などが適切で、初めて国語を学ぶ児童にとって読みやすいものとなっている。②
	4 構成・配列	○ 「話す・聞く」「書く」「読む」のすべての単元に「言葉の力」が明示されており、何ができるようになるかを明確に示しながら、確かな言葉の力が身に付くように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 付録として、巻末資料を掲載している。その内容やまとめ方・提示方法などが工夫されており、振り返り学習や発展学習の参考として活用しやすくなっている。① ○ 二次元コードを使用し、インターネットを通じて学習に役立つコンテンツを配信している。児童のペースや興味・関心に応じて、学習の予習や復習・発展などが容易にできるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ QRコードを利用したコンテンツは便利で有効であるが、家庭でのスマートフォンやタブレット利用が促進されるため、場合によっては児童に弊害を及ぼす危険性をはらんでいる。① ○ 1年上「こえをとどけよう」では、児童の名前を呼ぶ際「けんたくん」「あいさん」と、性別による呼び分けがされている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 3年「パラリンピックがめざすもの」等、説明文に児童がイメージしにくい抽象的な言葉が多く、理解がやや難しいものがある。③
	3 外的要素	○ 内容が充実していることもあり、やや分厚く低学年の児童にとっては扱いづらい。① ○ 入学当初の巻頭教材において、全面原色の挿絵が使用されており、目に優しい配色とはいえない。初めて出会う教材としては強烈な印象を受け、ユニバーサルデザインの視点から指導するには配慮を要する。③④
	4 構成・配列	○ 6年の意見文を書く教材は教科横断的な視点で構成されているが、扱っているテーマや例文が難しい。①
	5 資料・その他	○ 1年巻末ひらがな・カタカナ資料が観音開きになっており、当該学年の児童には扱いづらい。②

国 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		学習したことを日常生活に活用しようとする態度や日本の文化や地域の文化を尊重しようとする態度を養うことができるよう工夫されている。 児童に身近なテーマ設定を行い、対話を通して協働的に学ぶことができるように教材の構成に工夫がなされている。 昔ながらの名作教材（文学教材）が多いが、今の児童たちにはイメージがしにくい ため、理解が難しい。 入学当初の内容にやや難しいものがある。
特に優 れて いる 点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 2～6年に「季節のたより」として、日本人が育んできた季節に関する言葉を扱い、日本の文化や地域の文化を尊重しようとする態度を養うことができるよう工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 「言葉をつないで文をつくろう」という単元が設定され、既習漢字を使って文作りを行うことにより、学習したことを日常生活に活用しようとする態度を育てることができるよう配慮されている。② ○ 児童に身近なテーマ設定を行い、対話を通して協働的に学ぶことができるようになっている。児童が見通しをもちながらスモールステップで学習に取り組むことができるよう教材の構成に工夫がなされている。③ ○ 全学年に「読書のへや」を設けることで、読書に親しむ態度の育成を通して望ましい読書習慣が育成できるよう配慮されている。⑥
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、文字の大きさや書体、色づかいなどレイアウトを工夫している。①② ○ 点字資料は実際に触って確かめられる凹凸の物を使用し、ユニバーサルデザインについても紹介しており、障がい者理解教育に役立てられる。④
	4 構成・配列	○ 各学年の学習内容が着実に習得できるよう、単元ごとに目標をわかりやすく提示したり、学習内容の振り返りや学んだことを生かしたりできるよう構成の工夫がされている。②
	5 資料・その他	○ QRコードを使用し、インターネットを通じて学習に役立つコンテンツを配信している。児童のペースや興味・関心に応じて、学習の予習や復習・発展などが容易にできるよう工夫されている。②
特に工夫・ 配慮を要する 点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ QRコードを利用したコンテンツは便利で有効であるが、家庭でのスマートフォンやタブレット利用が促進されるため、場合によっては児童に弊害を及ぼす危険性をはらんでいる。①
	2 内容の取扱い	○ 1年上「たぬきことばであそびましょう」は入学時の早い段階で学ぶ内容としては、やや難しい。⑤
	3 外的要素	○ 挿し絵の色づかいやデザインが、児童の興味・関心をもたせにくい。①
	4 構成・配列	○ 昔ながらの名作教材（文学教材）が多いが、今の児童たちにはイメージがしにくいため、理解が難しいものがある。②
	5 資料・その他	○ 1年巻末資料「ひらがな・カタカナ一覧表」は二つ折り資料であるが、1年児童にとっては扱いづらく、折れ曲がったり破れてしまったりしてしまうこともある。② ○ 巻末資料「授業で使う言葉」は文字の大きさや色づかいに工夫がなく、児童が意欲的に取り組みにくいところがある。②

国 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		他教科への学習の広がりや意図した取組や活動の手順を分かりやすく丁寧に示すことにより、児童が主体的に学ぶことができるよう工夫されている。 日常生活の中で、言語文化を意識したり見直したりできるような教材や児童の理解を助ける工夫が各学年に設けられている。 教科横断的な配列がなされているが、児童が意欲的に取り組むことのできる例文の工夫がやや不足している。 文学教材や詩など多くの教材が掲載されているが、言葉のよさや言語感覚を養うには、児童の興味・関心が湧きにくいもの、少し難解なものがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各単元で習得した力を有効に活用できるよう、活動の手順を分かりやすく丁寧に示すことにより、児童が主体的に学ぶことができるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 日常生活の中で、言語文化を意識したり見直したりできるような教材が各学年に設けられている。児童の理解を助けるために4コマ漫画などを取り入れ、楽しみながら学習できるよう工夫されている。② ○ 「読む」単元末や、各学年巻末付録に「本を読もう」を設け、関連図書の紹介や各学年で読んでおきたい本が掲載されている。わかりやすい解説や鮮明な写真を使用し、児童が進んで本を手に取りたくくなるような工夫や継続的な読書活動が行われるような工夫がなされている。⑥
	3 外的要素	○ 1年「くまさんとありさんのごあいさつ」では、くまさんとありさんで文字のフォントを極端に変え、児童が物語に親しみやすい工夫がなされている。② ○ フォントが大きく、余白も十分に取られ、読みやすい。② ○ 点字資料は実際に触って確かめられる凹凸の物を使用しており、障がい者理解教育に役立てられる。④
	4 構成・配列	○ 各学年の目標や内容を踏まえながら、社会科・理科・生活科・総合的な学習の時間等、他教科への学習の広がりや意図した取組が可能なよう構成や配列が工夫されている。① ○ 巻頭に「〇年生で学ぶこと」巻末に「国語の学習 これまでこれから」を設け、学びの見通しや振り返りができるように工夫されている。②
	5 資料・その他	○ QRコードを使用し、インターネットを通じて学習に役立つコンテンツ「まなびリンク」を配信している。児童のペースや興味・関心に応じて学習の予習や復習・発展等が容易にできるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ QRコードを利用したコンテンツは便利で有効であるが、家庭でのスマートフォンやタブレット利用が促進されるため、場合によっては児童に弊害を及ぼす危険性をはらんでいる。①
	2 内容の取扱い	○ 文学教材や詩など多くの教材が掲載されているが、言葉のよさや言語感覚を養うには、児童の興味・関心が湧きにくいもの、少し難解なものがある。④
	3 外的要素	○ フォントが大きい分、やや分厚く、低学年には扱いにくい。① ○ 1年上「けむりのきしゃ」では一行の文字数が多く、入学当初の児童にとって、文を読むのが難しい。②
	4 構成・配列	○ 教科横断的な配列がなされているが、児童が意欲的に取り組むことのできる例文の工夫がやや不足している。①
	5 資料・その他	○ 1年巻末資料の「ひらがな・カタカナ一覧表」は、二つ折り資料であるが、1年児童にとっては扱いづらく、折れ曲がったり破れてしまったりしてしまうこともある。② ○ 巻末資料「学ぶときに使う言葉」が羅列的で使いづらいため、児童の興味・関心をもたせにくい。②

国 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		情報の扱い方に関する事項について教材化され、情報を的確に理解し、表現につなげたり、自分の考えに生かしたりしていけるよう工夫されている。 入学当初における指導では書写との関連を図り鉛筆の持ち方、書く姿勢についての意識を高められるよう配慮されている。 親しみやすいキャラクターを用い、児童が興味関心を持ち、楽しみながら漢字習得ができる。 取り扱っている教材には、少し難解なものがあり、学力に自信のない児童にとっては負担になる場合もある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 情報の扱い方に関する事項について2～6年生で教材化されている。情報を的確に理解し、表現につなげたり、自分の考えに生かしたりしていけるよう工夫されている。②
	2 内容の取扱い	○ 入学当初における指導「えんぴつとなかよし」では書写との関連を図り鉛筆の持ち方、書く姿勢について、文章を唱えることでしっかりと意識し身に付けられるよう配慮されている。⑤ ○ カンジー博士という親しみやすいキャラクターを用い、児童が興味関心を持ち、楽しみながら漢字習得ができる。⑤
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、表紙の絵も児童に親しみやすく、厚さも適切で低学年児童でも扱いやすい。① ○ 全学年書き文字に近い字体を使用し、低学年は太く見やすい大きさになっているため、読みを助ける効果が期待できる。② ○ 点字資料は実際に触って確かめられる凹凸の物を使用しており指文字についても紹介しており、障がい者理解教育に役立てられる。④
	4 構成・配列	○ 見開き1ページを使用し、見やすく簡潔に学習の進め方を示している。「何を、何のために、どう学ぶか」が、ひと目でわかるよう構成を工夫することで、児童が学習の見通しをもって学習したり振り返ったりすることができる。②
	5 資料・その他	○ QRコードを使用し、インターネットを通じて学習に役立つコンテンツを配信している。各教材に適切に示され、使いやすくその内容も充実している。児童のペースや興味・関心に応じて、学習の予習や復習・発展などが容易にできるよう工夫されている。② ○ 巻末付録「学習を広げよう」では、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すように工夫するなど、児童の視点で作られている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ QRコードを利用したコンテンツは便利で有効であるが、家庭でのスマートフォンやタブレット利用が促進されるため、場合によっては児童に弊害を及ぼす危険性をはらんでいる。①
	2 内容の取扱い	○ 他教科との関連、今日的課題等についても工夫がなされているが、児童の興味・関心が湧きにくい例文もあり、意欲的な学習につながりにくい。①
	3 外的要素	○ 1年上の読み物教材では、文字が詰まっており、入学当初の児童には読みにくいところがある。② ○ 挿し絵は多く取り入れられているが、児童が興味をもつ写真がやや少ない。③
	4 構成・配列	○ 取り扱っている教材には、少し難解なものがあり、学力に自信のない児童にとっては負担になる場合もある。②
	5 資料・その他	○ 1年上巻末資料「ひらがな一覧表」は二つ折り資料であるが、1年児童にとっては扱いづらく、折れ曲がったり破れてしまったりしてしまうこともある。②

書 写		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		書きやすい持ち方や文字の書き方のポイント、ふり返りがあり、主体的・対話的な学びに役立つよう配慮されている。 系統性をもって取り組めるように、該当学年までと該当学年で学ぶ学習事項を学習用語ごとにまとめてある等、工夫がされている。 たて書きは、左右どちらの手で鉛筆を持っても手本をしっかりと見ることができるように配慮されている。 低学年の教科書については横幅がA4サイズと広く、机で広げる際に狭くなってしまうなど、配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ たて書きでは、左右どちらの手で鉛筆を持っても手本をしっかりと見ることができる。毛筆についても左利きの児童も用具を扱いやすいように写真で具体的に提示されている。④ ○ 文字の書き方のポイントやふり返りが主体的・対話的な学びに役立つ。③ ○ 該当学年までと該当学年で学ぶ学習事項を学習用語ごとにまとめてあり、系統性をもって取り組めるように工夫している。④
	2 内容の取扱い	○ 「書きやすい持ち方」で児童が筆記具の持ち方を自分で確かめられるように、手の絵を児童の目線で描いている。① ○ 文字を正しく書くために、「しよしよのかぎ」で考えを書く活動を取り入れている。③ ○ 俳句や百人一首が取り上げられており、古典に親しむことができる。③ ○ 筆圧が意識できるように、「ぐっ」「すう」などの言葉を使って説明がされている。⑤
	3 外的要素	○ 色調が統一されており、明るい装丁になっている。③
	4 構成・配列	○ 単元の目標に合わせて学習の見通しを立てながら、学習目標が達成できる構成になっている。② ○ ひらがな・かたかな・ローマ字の表が載っている。①
	5 資料・その他	○ 低学年で使用する「すいしょうし」が綴じ込み資料となっており、すぐに使用できる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 低学年では本書のみ横幅がA4サイズと広く、机の上に広げにくい。①
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし。

書 写		学図（学校図書株式会社）
総 評		書写学習に興味・関心をもち、児童が主体的に取り組めるような「学習の進め方」やコラム、資料が掲載されている。 児童が自分で姿勢や筆記具の持ち方が正しいかどうかを確認できるよう、いろいろな角度からの図が示されており分かりやすい。 原寸大の手本がつけられているが、四文字の手本が、右に寄り過ぎており配慮を要する。 児童が書き込みをして練習するスペースがあるが、低学年としてはやや少ないことが課題である。
特に優れている点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 書写学習に興味・関心をもって、主体的に学びに取り組めるようなコラムや資料を取り入れている。③
	2 内容の取扱い	○ 姿勢や筆記具の持ち方が正しいかどうかを、いろいろな角度で配置して児童目線で確認できるようになっている。① ○ 各学年に「書写のふしぎ」が提示されている。用具が作られている過程などが提示されており、児童の興味・関心を引く。①
	3 外的要素	○ 教科書を開いてすぐ使えるように、原寸大の手本がつけられている。②
	4 構成・配列	○ キャラクターを用いて、学習の進め方や学習のポイントが分かるようになっている。①
	5 資料・その他	○ QRコードで、資料や動画が閲覧できるようになっている。タブレット等で児童が確認しながら、意欲的に書写の学習に取り組むことができる。② ○ はがき、封筒、一筆箋など、教科書に直接書き込めるような欄が充実している。① ○ 都道府県名を書く欄などが設けられている。他教科と関連づけながら学習が進められる②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育局振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 四文字の手本が、右に寄り過ぎてている。①
	3 外的要素	○ 書き込みをして、練習するスペースが低学年としては、やや少ない②
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 新学習指導要領に盛り込まれた「水筆」について、水筆用の用紙が1年生の教科書に添付されていない。①

書 写		教出（教育出版株式会社）
総 評		話し合い活動を進めるための視点が示されており、書写の言葉で対話的な学習が活発に進む内容となっている。 文字を書く位置、筆使いや筆圧を意識して書くことができるような工夫がある。 教科書に書き込む分量が少ないため、他の練習用紙やノートを用意する必要がある配慮を要する。 手本の文字の中に、ややバランスが崩れているものがあり、指導においては配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「ふり返り伝え合おう」の場面など、話し合い活動を進めるための視点が示され、対話的な学習が活発に進むような掲載がある。③
	2 内容の取扱い	○ 横書きの「っ」「ゃ」などの平仮名をマス目のどの位置に書くのかまで提示されている。指導者、児童共に文字の書く位置を意識しながら進められるようになっていく。④ ○ 筆使いについて、筆圧が意識できるように、穂先の動きがコマ割で提示されている。② ○ 点画の種類について、見開きで提示されている。点画の練習等、学習のふり返り等に活用できる。③ ○ 点画の長短や接し方、組み立て方に目を向けて正しく整った文字を書くための方法を話し合いながら身に付けられる。③ ○ 話し合いについて、書写のことばを使った具体的なセリフなどが提示されており、児童が話し合いをしやすいうような内容になっている。⑤ ○ 「ふり返ろう」のコーナーがあり、記入しやすい。⑤
	3 外的要素	○ 写真や挿絵が学びに応じて適切に配置されている③
	4 構成・配列	○ 学習した内容を生活に生かすことができるように、具体的な書写活の場面を多く掲載している。②
	5 資料・その他	○ QRコードで、資料や動画が閲覧できるようになっている。タブレット等で児童が確認しながら練習できるようになっている。② ○ 水筆用の用紙の色が、緑を基調とした色になっている。実際に書いたときの文字が見やすいようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 手本の文字に、ややバランスが崩れているものがあり、指導においては配慮を要する。②
	4 構成・配列	○ 教科書に書き込む分量が少ない。他の練習用紙やノートを用意する必要がある。①
	5 資料・その他	○ 特になし。

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

書 写		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		文字の大きさ、点画等について導入で話し合いの場をもち、児童の興味・関心を高めるよう工夫されている。 「文字の配列」の項目で、ノートの書き方が取り上げられており、児童が日常生活に生かしていけるように工夫されている。 筆使いについて、筆圧を分かりやすく理解できるように表記する等、書く力を伸ばすための配慮がある。 学んだことをさらに発展的に生かしていくための教材の例示が充分ではない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 文字の提示の仕方を工夫する等、文字の大きさ、点画等について、授業の導入で話し合いの場をもち、興味・関心を高められるような配慮がある。③
	2 内容の取扱い	○ 「文字の配列」の項目で、ノートの書き方が取り上げられており、児童が日常生活に生かしやすい工夫がされている。③ ○ 筆使いについて、筆圧を分かりやすく理解できるように表記している。⑤
	3 外的要素	○ 手本の文字が大きくて見やすく、書きこみのマスの大きさも学年に応じたものになっている。② ○ ユニバーサルデザインに関して、視覚支援が必要な児童に配慮して、書きこむ所の回りに色づけしており、書く場所がわかりやすくなっている。④
	4 構成・配列	○ ひらがな・かたかな・ローマ字の表が載っている。①
	5 資料・その他	○ QR コードで、資料や動画が閲覧できるようになっている。タブレット等で児童が確認しながら練習できるようになっている。② ○ 水筆用の用紙が小さめである。児童が収納しやすく、出し入れが容易であるように思われる。① ○ 書写ブックがついており、これまでの学習の振り返り等に活用できる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 学んだことをどのように発展的に生かしていくための教材の例示が充分ではない。②
	5 資料・その他	○ 特になし。

書 写		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		各単元に、書写学習の目標に沿った着眼点が提示されており、主体的に学習を進めるための手立てについて配慮されている。 どの学年も指でなぞる文字が大きく、筆順を確かめやすくするなど、基礎・基本につながる学習過程について配慮がある。 見出しの文字にゴシック体が使われており、文字指導導入期の低学年には配慮が必要である。 書写で四文字を書く手本については、名前を書くスペースをとっているため、指導の際には留意が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各単元の中で、書写学習の進め方など目標に沿った着眼点が提示されているので主体的に学習を進めることができる。③
	2 内容の取扱い	○ どの学年も指でなぞる文字が大きく、筆順を確かめやすい。② ○ 書き順に色別の番号が付けられていたり、短い言葉でも説明が添えられていたりしており、意識しやすい工夫がされている。③（3年 P. 21） ○ 文字の組み立てごとに色分けされている。③
	3 外的要素	○ 児童が好む色を表紙に使い、書写の教科書に親しみをもてるような工夫がされている。①
	4 構成・配列	○ 単元ごとに学習の流れが、「めあて」～「生かす」までの3段階で示されていて、児童が授業の流れを意識しながら、効果的に学習を進められるようになっている。①
	5 資料・その他	○ URL で、資料や動画が閲覧できるようになっている。タブレット等で児童が確認しながら練習できるようになっている。② ○ 水筆用の用紙が大きい。児童が手本をもとにして、筆順などを確かめながら文字を書く練習を行うことに適している。また、1度に多くの文字を何度も練習するのに適している。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 見出しの文字にゴシック体が使われており、文字指導導入期の低学年にはあまり適していない。
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 書き初めの四文字の手本が、名前のスペースをとっているため、文字の配置が右に寄っている。（6年 P. 29～31）①特になし。
	5 資料・その他	○ 特になし

社 会		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		主体的な学びを実現するために、単元の導入である「つかむ」において気づきや疑問を出し合い、学習問題をつくる学習が設定されていて、授業改善につながる内容構成になっている。 「まとめる」学習では、単元で学んできたことを根拠にして自分の考えを表現する内容になっているので、論理的思考力を育成できるように配慮されている。 各単元において「学び方コーナー」が設定され、「地図の読み取り方」「写真の読み取り方」など、情報を適切に調べ、まとめる技能を身につけることができるように内容が工夫されている。 大阪を事例地として取り上げているものが少ないなど、児童の身近な生活と関連させた具体的な指導をする際には配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的な学びを実現するために、単元の導入である「つかむ」において気づきや疑問を出し合い、学習問題をつくる学習が設定されていて、授業改善につながる内容構成になっている。③ ○ 「まとめる」学習では、単元で学んできたことを根拠にして自分の考えを表現する内容になっているので、論理的思考力を育成できるように配慮されている。④
	2 内容の取扱い	○ 各単元において「学び方コーナー」が設定され、「地図の読み取り方」「写真の読み取り方」など、情報を適切に調べ、まとめる技能を身につけることができるように内容が工夫されている。② ○ 各ページの冒頭に学習問題が設定され、終末に思考力や判断力につながる問いが設定されていることで、単元を通して問題解決できるように工夫されている。⑥ ○ 中学年においては学習問題とともに調べる観点や考える観点が明示され、高学年においては学習問題と考える観点が明示されている。発達段階に応じて児童自身が調べる観点や調べ方を考えながら学習できるような工夫がされている。⑤
	3 外的要素	○ 製本が丈夫であるだけでなく、紙が柔らかくめくりやすいものになっていて、安全面に配慮されている。① ○ 写真が鮮明であるとともに、児童にとって見やすく調べやすい大きさになっている。さし絵も多く、障がいその他の特性の有無にかかわらず、児童にとって読みやすい紙面になっている。③④
	4 構成・配列	○ 児童が興味・関心をもって学習できるような配列であるとともに、学んだことを生活に生かすことができるように配慮されている。①
	5 資料・その他	○ 単元の導入を中心に折込資料があることで、児童が社会的事象に興味をもち、学習意欲が高められるように工夫されていて、児童の視点に立った資料が用意されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の終末の活動において、「いかす」活動が少ない。③
	2 内容の取扱い	○ 大阪を事例地として取り上げているのは少ない。①
	3 外的要素	○ 文章量が多い上にグラフや表を複数配置したために、読み取りにくくなっているページがある。②
	4 構成・配列	○ 次の時間の学習につながる記述は少ない。②
	5 資料・その他	○ 写真やグラフなどの資料が小さいページがあり、児童によっては配慮を要する。①

令和2年度使用教科用図書社会答申資料（第3地区）

社会		教出（教育出版株式会社）
総 評		単位時間ごとに学習を進めることができるよう見開き2ページの内容が工夫されており、授業改善につながる内容構成になっている。 単元の終末ごとに学習を発展させるページが設定されており、学習内容を総合的に活用しながら内容をひろめることができるため、論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成することができるよう工夫されている。 学習問題の設定や、調べる内容や考える内容への明示などの工夫があるが、学習のまとめを行う際の表現の方法についての記述が少なく、主体的・対話的で深い学びの実現について配慮を要する。 補説している「キーワード」が多く、表現などの活動内容が少ないなど、やや知識偏重な傾向が見られる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単位時間ごとに学習が進めることができるよう見開き2ページの内容が工夫されているので、授業改善につながる内容構成になっている。③ ○ 単元の終末ごとに学習を発展させるページが設定されており、学習内容を総合的に活用しながら内容をひろめることができるため、論理的思考力・判断力・豊かな表現力等を育成することができるよう工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 導入がわかりやすく表現されており、児童が学習のめあてをもちやすくなるような工夫がされている。多様な資料とともに問題を追究し解決できるように文章に示され、社会的な見方・考え方を養えるような工夫がある。① ○ 単元ごとに、児童と地域や生活とのかかわりが深くなるような内容になっており、よりよい自分の生活に近づけてよりよい社会を考えようとする態度を養えるよう工夫されている。④ ○ 学習問題とともにその学習についての資料の調べ方や考え方が紹介されているため、資料を活用する能力や調査活動を行う力を育むよう工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 挿し絵や写真などが鮮明で色使いが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③ ○ 写真、さし絵が多く、児童が調べる時間や考える時間に活用しやすいものとなっている。フォントも見やすく工夫されており、児童の視点に立ったものになっている。②③
	4 構成・配列	○ 各学年の目標や内容を踏まえて、学習の内容や過程などを振り返ったり、内容の関連を意識したり、学んだことを生活に生かしたりしながら、効果的な指導が行えるよう構成・配列されている。②
	5 資料・その他	○ 関係者のコメントなどを充実させるなどし、児童が興味をもち、理解できるよう、児童の視点に立った工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学習問題の設定や、調べる内容や考える内容への明示などの工夫があるが、学習のまとめを行う際の表現などの方法についての記述が少なく、主体的・対話的で深い学びの実現について配慮を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 補説している「キーワード」が多く、やや知識偏重な傾向がある。②
	3 外的要素	○ グラフや地図資料が無理に配置されていることがあり、小さく活用しにくい場合がある。また、年表などにカラーの統一がない。③④
	4 構成・配列	○ 学習の終末でのまとめる段階において、振り返る場面設定はあるが、表現などの活動内容が少ない。①
	5 資料・その他	○ 写真やグラフ、年表の掲載について、学年の学習内容の進度を考慮していない場合がある。②

令和2年度使用教科用図書社会答申資料（第3地区）

社会		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		単元の冒頭に児童が疑問をもてるような資料が充実していて、単元ごとに問いが示されているとともに、分かったことだけでなく、学習が進むにつれ出てくるであろう新たな問いも示されていて、児童が主体的・対話的に学習できる工夫がされている。 単元の終末で、学習したことを自分たちの地域と比べたり、これからの社会を考えたりできるページを設け、学習をふりかえって自分の考えを友だちや先生と対話することで、児童自らが社会生活に関わって深い学びにつなげられるよう工夫されている。 各学年で大阪に関連のある事例が多く取り上げられているため、児童が社会的事象を身近に感じ、学習意欲が高まるようになっている。 「学び方・調べ方コーナー」について具体的な記述が乏しく、学び方・調べ方の指導に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の冒頭に児童が疑問をもてるような資料が充実していて、児童が主体的・対話的に学習できる工夫がされている。③ ○ 単元の終末で、学習をふりかえって自分の考えを友だちや先生と対話することで、深い学びにつなげられるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 各学年で大阪に関連のある事例が多く取り上げられているため、児童が社会的事象を身近に感じ、学習意欲が高まるようになっている。① ○ 見方・考え方コーナーを設け、児童が社会的事象の見方・考え方の視点である、「空間」・「時間」・「相互関係」を働かせながら学習できるよう工夫されている。① ○ 単元の終末には、「さらに考えたいこと」というページを設け、学習してきたことをさらにひろげ、深めるような内容になっている。④ ○ 学習内容に応じて、調査活動を行い、まとめる手引きが明示されている。⑤ ○ 単元ごとに問いが示されており、児童の問いの流れを意識した学習内容になっている。⑥ ○ 単元の終末には、学習したことを自分たちの地域と比べたり、これからの社会を考えたりできるページを設け、児童自らが社会生活に関わっていけるようにする工夫がある。⑦
	3 外的要素	○ 教科書内でキャラクターが問いを示したり、考えを述べたりしていて、全体的に親しみやすい構成になっている。① ○ さし絵や写真が鮮明で大きいものが多く、見やすい。③
	4 構成・配列	○ 各学年の目標を踏まえた構成になっている。また、写真や表などの資料と文章がバランス良く配置されている。①
	5 資料・その他	○ 最近の社会的事象をもとにした資料や内容が多く、児童が理解しやすいものになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 情報社会の問題（特にインターネット）の取り扱いで、児童にとって身近な例の取り上げがやや少ない。①
	2 内容の取扱い	○ 「学び方・調べ方コーナー」について具体的な記述が乏しく、学び方・調べ方の指導に配慮を要する。③
	3 外的要素	○ 5・6年用はやや分厚くて重い。① ○ 文字の大きさがやや小さいところがあり、児童によっては配慮を要する部分がある。④
	4 構成・配列	○ 学習の内容をひろげるための学習のバリエーションが話し合い活動にやや偏っている。①
	5 資料・その他	○ 写真資料が多い反面、児童の視点が定まるように、中心資料の精選が必要である。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

地 図		東書（東京書籍株式会社）
総 評		各ページに着眼点を示した吹き出しが掲載されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につながる工夫がされている。 日本の歴史と関連づけた各時代の世界の地図資料を掲載するなど、社会科の教科書の補完や発展的な内容に対応できる構成や内容になっている。 地形と文字の色使いにより、地図の要素を判別する際に配慮を要する。 京阪神の水道水取水場や浄水場、防災拠点や防災センターの場所など、大阪市域での調べ学習をする資料として指導する際に工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各ページに着眼点を示した吹き出しが掲載されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につながる工夫がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 世界の各大陸に関する内容では、冒頭ページにイラストマップ、各ページには地図資料とともに写真資料を掲載するなど、異文化理解が深まる内容になっている。⑤ ○ 日本の歴史と関連づけた各時代の世界の地図資料を掲載するなど、社会科の教科書の補完や発展的な内容に対応できる構成や内容になっている。⑥ ○ 巻末の統計資料は、様々な観点に着目した統計が掲載されており、多様な要素を比較・検討しやすくなっている。⑥
	3 外的要素	○ 製本が丈夫である。① ○ さし絵や写真が豊富である。③
	4 構成・配列	○ 巻末の統計資料は、行間を広く取っており、統計を比較しやすくなっている。②
	5 資料・その他	○ Dマークがあるページでは、インターネットを使った学習ができるよう工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 奈良市・京都市の中心部の地図（縮尺5万分の1）はあるが、大阪市はなく、地域の学習への理解についての指導に工夫を要する。②
	3 外的要素	○ 地形と文字の色使いにより、地図の要素を判別する際に配慮を要する。③
	4 構成・配列	○ 京阪神の水道水取水場や浄水場、防災拠点や防災センターの場所など、大阪市域での調べ学習をする資料として指導する際に工夫を要する。②
	5 資料・その他	○ 発展的・応用的な内容に対応しているが、地図学習の導入段階の児童にとっては、難易度について指導に配慮を要する。①②

地 図		帝国（株式会社帝国書院）
総 評		各ページに着眼点を示した吹き出しや「地図マスターへの道」が設定されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につながる工夫がされている。 各学年の発達段階に応じた地形、気候、産業に関する資料ページが掲載されており、既習事項と関連付けながら論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。 冒頭や巻末に地図活用の基礎的・基本的な知識が身に付くように工夫された資料が掲載されていたり、ユニバーサルデザインに対応し、地図の要素を読み取りやすい紙面構成がされていたりする。 QRコードを活用することにより、ICTを活用した学びを深められるが、ICTが活用できない環境であっても同様の掲載資料にアクセスできたり、引き出せたりする方法について工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各ページに着眼点を示した吹き出しや「地図マスターへの道」が設定されており、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善につながる工夫がされている。③ ○ 各学年の発達段階に応じた地形、気候、産業に関する資料ページが掲載されており、既習事項と関連付けながら論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。④ ○ 冒頭や巻末に地図に親しみやすい資料が掲載されていたり、地図の要素を読み取りやすい紙面構成がされていたりするなど、児童のさまざまな発達段階や特性等を踏まえつつ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮されている。④
	2 内容の取扱い	○ 冒頭に具体的な地図の活用の仕方が明記され、地図活用の基礎的・基本的な知識が身に付くように工夫されている。① ○ 過去における事例と地形条件を関連付けたり、実生活と関連付けたりしながら考えを深められる内容になっている。⑦
	3 外的要素	○ 児童が親しみやすい装丁が工夫されている。① ○ 文字の大きさやフォントが見やすい。② ○ さし絵や写真が鮮明で配慮されている。③ ○ ユニバーサルデザインに対応し、地図の要素が読み取りやすくなっている。④
	4 構成・配列	○ 具体的な地図資料、日本の国土や世界の大陸や海洋、統計資料など、児童の発達段階や興味・関心を考慮した構成になっている。①
	5 資料・その他	○ 各ページに付記されたQRコードを読み取ることで、児童の興味・関心を引き出す補完資料が掲載されたWebページを閲覧できるようになっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 奈良市・京都市の中心部の地図（縮尺5万分の1）はあるが、大阪市はなく、地域の学習への理解について指導に工夫を要する。②
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ QRコードで読み取れる資料の掲載について指導に工夫を要する。②
	5 資料・その他	○ QRコードを活用することにより、ICTを活用した学びを深められるが、ICTが活用できない環境であっても同様の掲載資料にアクセスできたり、引き出せたりする方法について工夫を要する。②

算 数		東書（東京書籍株式会社）
総 評		めあてや見通し等が明確に示されており、児童がめあてをもち、見通しをもって主体的に学習活動に取り組めるよう配慮されている。 学習を振り返り、学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養うように工夫されている。 教科書のイラストの上に算数ブロック等を置けるようになっており、体験的な学習に取り組めるよう配慮されている。 文字が多く、写真や挿絵が小さく見えるところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学習のめあて」「考えるときの手がかり」「大切な見方や考え方」「学習のまとめ」「練習問題」という一連の流れを経て、児童が学習のめあてをもち、資料に対して見通しをもって主体的に学習活動に取り組めるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 学習意欲を引き出す工夫として、「ますりん通信」という枠で学習内容がどのように日常生活に生かすことができるかの紹介をしている。⑥ ○ 具体物の操作を伴う学習では、実際に教科書のイラストの上に算数ブロック等を置けるようになっており、児童にとって体験的な学習に取り組めるよう配慮されている。⑦
	3 外的要素	○ 6年生以外の教科書が上下巻に分かれており、児童が持ち運びやすいように配慮されている。① ○ 文字が大きくて見やすい。（低学年用）②
	4 構成・配列	○ 「学習の入り口」で既習の学習内容を振り返ることができる。① ○ 「たしかめよう」「つないでいこう算数の目」で学んだことを生活に生かせるよう構成されている。②
	5 資料・その他	○ 取り扱われている資料は日常生活場面に即しているものが多く、児童の興味・関心を引きやすいものとなっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 吹き出しのある対話場面で、登場人物の挿絵が目立たないため、説明的になっているところがある。③
	2 内容の取扱い	○ 単元によって「いかしてみよう」や「つないでいこう算数の目」があったりなかったりする。⑥
	3 外的要素	○ 寒色の割合が大きく、教材全体として暖かみが感じられにくい。③
	4 構成・配列	○ 「学習の入り口」で既習の学習事項を振り返る際、内容が一部不十分なところがある。①
	5 資料・その他	○ 文字を多く入れていることで、写真や挿絵が小さく見えるところがある。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

算 数		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		各学年の前半の単元に、主体的・対話的な学習に取り組む学習が用意されており、児童の考えを助ける観点も記載されている。 単元導入時の問題で、問題場面が想起しやすいように絵が多く使われ、日常生活に関連する事象を取り上げており、日常の事象を数理的にとらえる工夫がなされている。 各学年すべて一冊で重く、持ち運ぶ際に配慮が必要である。 数字と文章の文字が、同じ字体・太さで数が見にくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各学年（1年生を除く）のはじめの方の単元に、主体的・対話的な学習に取り組む学習が用意されており、児童の考えを助ける観点も記載されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「読み取る力をのばす」学習では、日常の事象を取り上げ、算数で学んだことを活用して考えさせる問題を扱っている。③⑥ ○ 単元導入時の問題が、日常生活に関連する事象を取り上げており、日常の事象を数理的にとらえる工夫がなされている。③ ○ 多くの学習で本時のめあてが明確に提示されている。④
	3 外的要素	○ 重要な語句や説明を四角で囲っており見やすくなっている。①
	4 構成・配列	○ プログラミング学習が各学年で行えるようになっている。① ○ 他教科との関連がある部分にはその記載がある。①
	5 資料・その他	○ 問題場面が想起しやすいように絵が多く使われている。② ○ 算数が仕事でどのように使われているかを紹介している。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の関心をさらに高めるような問題の工夫を要する。③
	2 内容の取扱い	○ 導入時に提示される問題が、解決不明瞭なままになっているところがある。①
	3 外的要素	○ 数字と文章の文字が、同じ字体・太さで数が見にくい。②
	4 構成・配列	○ 100までの数を習っていない1年生のページ数が100ページを超えている。①
	5 資料・その他	○ 各学年すべて一冊で重く、持ち運ぶ際に配慮が必要である。①

算 数		学図（学校図書株式会社）
総 評		授業の中で話し合う場面では、ヒントが示されており、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するように配慮されている。 適応問題の種類が基本・発展が分かるようになっており、単元の間には復習から発展的に考察したり、考えたりできるような内容に取り組めるよう工夫されている。 ガイダンスの在り方が児童の主体性につながりにくい。 「？を発見」が漫画になっており、単元導入としては少し扱いにくいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ それぞれの時間に設けられた話し合う場面では、論理的に考えたり判断したりできるようヒントが示されている。③④
	2 内容の取扱い	○ 学習内容を定着させるための適応問題の種類が「たしかめたいな」「やってみたいな」など、基本・発展が分かるように工夫されている。また、単元末の問題もレベルごとに分かれており、学習の理解度に応じて取り組めるよう配慮されている。③ ○ なるほど算数では、具体的な体験を伴う学習が取り上げられていて、子どもたちの学習意欲を引き出すような工夫がされている。⑦
	3 外的要素	○ どのページもゆとりを持たせた構成で圧迫感がなく見やすい。② ○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③
	4 構成・配列	○ データの活用についてのページが設けられており、日常生活と関連させた問題を通して学習できるように配慮されている。① ○ アクティブのページにはQRコードがついており、学習内容に関連した練習問題に取り組めるよう工夫されている。② ○ 単元の間にある「アクティブ」「ふりかえろう つなげよう」は復習から発展的に考察したり考えたりできるような内容に取り組めるよう工夫されている。②
	5 資料・その他	○ 取り扱われている資料や学習場面が日常生活に即したものが多く、子どもたちの興味・関心を引きやすい。② ○ 目次に過去のこれまでの学習内容との関連が明記されており、遡って学習しやすいよう工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 導入場面のイラストで、指導の際配慮が必要なものがある。⑤
	2 内容の取扱い	○ 「？を発見」が漫画になっており、単元導入としては少し扱いにくいところがある。①
	3 外的要素	○ 6年の「みんなで学ぶ算数」が別冊になっており、やや使いづらいところがある。①
	4 構成・配列	○ ガイダンスの在り方が児童の主体性につながりにくい印象を受ける①②
	5 資料・その他	○ 「考え方モンスター」の活用の仕方が分かりにくく定着しづらい。①

算 数		教出（教育出版株式会社）
総 評		話し合う場面では、吹き出しでの問いかけやアドバイスにより、論理的な思考・判断を促すためのヒントが適切に示されている。 自然と対話が生まれるよう、教科書内の登場人物やキャラクターに対話させ、児童にも主体的・対話的で深い学びを促すよう配慮されている。 「算数ワールド」が、特に前後の単元と関係ない場合があり、指導者にとっては、やや扱いづらい。 写真が少なく、実際の様子が分かりにくいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 話し合う場面では、論理的な思考・判断を促すためのヒントが適切に示されている。④ ○ 教科書内の登場人物やキャラクターに対話させることで、児童にも主体的・対話的で深い学びを自然と促すよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「広がる算数」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後、生活場面で活用できるよう工夫されている。（4年生以上）⑥ ○ 学習内容を定着させるため、「ステップアップ算数」で各単元の習熟が図れるよう配慮されている。③
	3 外的要素	○ 色づかいが満遍なく、全体的に飽きがこない配色となっている。③ ○ 重要な語句や説明は、色を変えたり、四角の枠で囲ったりして見やすくなるよう工夫されている。②
	4 構成・配列	○ 単元前に既習の学習事項を確認できるページがほぼ毎単元において見開きページで丁寧に用意されている。（2年以上）① ○ 単元末にある「まとめ」のページに必ずその内容についての4コママンガが記載されており、児童にとって読みやすいものとなっている。②
	5 資料・その他	○ 挿絵が多く、暖かみがある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 1ページ内のレイアウトのあり方が、児童によってはかえって混乱を招くこともある。④
	2 内容の取扱い	○ 「算数ワールド」が、特に前後の単元と関係ない場合があり、やや扱いづらい。⑥
	3 外的要素	○ 1・5・6年生が上下に分かれていないため、持ち運ぶ際に配慮が必要である。①
	4 構成・配列	○ 「まとめ」のページの文字数が多く、児童によっては難しさを感じる。②
	5 資料・その他	○ 写真が少なく、実際の様子が分かりにくいところがある。①

算 数		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		児童が自分の考えを説明したり、気づいたことを話し合ったりする活動が取り上げられており、適切な場面で主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動に取り組みやすいよう配慮されている。 日常生活で算数に出会う場面を取り上げ、算数で学んだことを生活に活用しようとする態度を養うよう工夫されている。 練習問題の数が多いページがあり、1時間の授業内で指導する際には配慮を要する。 学年ごとのカラー分けしているが学年によっては見づらいところもある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 計算の仕方や面積の求め方を説明したり、気づいたことを話し合ったりする活動が取り上げられており、適切な場面で主体的・対話的で深い学びを意識した学習活動に取り組みやすいよう配慮されている。③④
	2 内容の取扱い	○ 日本各地の歴史的建造物や行事、世界の環境問題等に資料付きで触れており、他の教科との学習や自分たちの生活と関連させながら算数的活動を取り入れた学習へのアプローチができる。⑥ ○ 「わくわく算数ひろば」では、日常生活で出会う場面を取り上げており、学習後生活場面で活用できるよう配慮されている。（2年以上）⑥ ○ 具体的操作を伴う学習には、写真やイラストが多く使われており、授業や自主学習などにも活用しやすい。⑦
	3 外的要素	○ 分数の学習などでは教科書に書き込めるスペースも多くあり様々な活用の仕方が考えられるよう配慮されている。④ ○ 方眼紙やグラフ用紙のサイズが大きく、記入しやすい。③
	4 構成・配列	○ 自分で学習を進めるページにQRコードがついており、自力解決の手助けとなるような資料を見ることができ自主学習に役立つ。②
	5 資料・その他	○ 授業で活用する以外にも、自分で学習を進めることができるよう巻末に練習問題を多くいれたり、巻頭に学習の手引きを載せたりと配慮されている。② ○ 図や写真が多く取り入れられており、視覚支援に配慮されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 見る人によっては不快に思う、やや道徳的な配慮が必要な写真が一部使われている。（禪姿の男児の写真）⑤
	2 内容の取扱い	○ 1kgのはかりが1000g表記のものしかなく、日常生活とややかけ離れる。⑦
	3 外的要素	○ フォントが見にくく、1ページあたりの文字数も多く見えるところがあり、学年ごとのカラー分けしているが学年によっては見づらいところもある。②
	4 構成・配列	○ 練習問題数が多いページは45分の授業でこなすは困難。②
	5 資料・その他	○ 写真資料の量が学年によってややばらつきがあり、中学年は少ないように見える。

算 数		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		各学年の1学期の単元に「自分でみんなで」の学習が設定されており、学習の展開や流れが、主体的・対話的な学びとなるようになっている。 データの収集、分類、整理の仕方や、データを活用して問題を解決する学習の流れが掲載されている。 具体物の操作や、日常の事象を測定するなど具体的な体験を伴う学習や理由を説明させる問題について適切に取り扱われている。 各学習のまとめの記載が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各学年の1学期ははじめの方の単元に「自分でみんなで」の学習があり、主体的・対話的な学びを促すようになっている。③ ○ データを集めて調べる方法やその考え方の学習の流れが掲載されている。④
	2 内容の取扱い	○ 1年生のたしざんの単元では、問題を自分で考える学習が多く用意されている。⑥ ○ 具体物を使って、日常の事象を測定するなど具体的な体験を伴う学習を Hello Math として扱っており、学習の内容が一目で分かるよう工夫されている。⑦ ○ 「どうしてがはいえるかな」という理由を説明させる問題が設定されており、数学的な表現を用いて事象を表す力を養うよう工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 数字や文字記号が文章のことばより太くなっており、見やすい。②
	4 構成・配列	○ 単元前に既習事項を確認できる工夫がある。① ○ 単元末に苦手や間違いを克服する問題に取り組める。② ○ 巻末に数学的な面白さを感じられるような応用問題が用意されている。②
	5 資料・その他	○ ホームページからデジタルコンテンツを利用できる学習内容に Web というマークがついている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 考えを話し合ったり、気づいたことを発表したりする学習のときに、観点が明確に示されていないため、何を考えたらよいか分からない児童に対して指導の際に配慮を要する。④
	2 内容の取扱い	○ 3年生の重さの学習で、2kgのはかりを用いていない。⑦
	3 外的要素	○ 1年生のはじめの絵の縁取りの色が薄く、絵がはっきりと見えない。③
	4 構成・配列	○ 各学習のまとめの記載が少ない。②
	5 資料・その他	○ 学び方ガイドの必要性に疑問を感じる。②

理 科		東書（東京書籍株式会社）
総 評		各単元や単元間の学習の振り返り・定着を図ることができるように工夫されている。 学ぶ前と学んだ後に自分の考えをまとめられるよう工夫されている。 観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける内容が、丁寧に扱われている。 挿絵と文字の重なりや吹き出しに一部見づらいところがある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「たしかめよう」「学びをつなごう」で、各単元や単元間の学習の振り返り・定着を図ることができる。② ○ 学ぶ前と学んだ後に自分の考えをまとめられるよう工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける内容が、丁寧に扱われている。② ○ 問題を見つけ予想を立てる段階で、ヒントは最小限に抑えられ、児童の主体的な考え、問題解決の力を養うことについて適切に内容が取りあげられている。③
	3 外的要素	○ 観察・実験などに関する基本的な技能を身に付ける内容が、丁寧に扱われている。② ○ 問題を見つけ予想を立てる段階で、ヒントは最小限に抑えられ、児童の主体的な考え、問題解決の力を養うことについて適切に内容が取りあげられている。③
	4 構成・配列	○ 各学年算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	○ 資料は学習内容に応じて、適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 判型が大きく、机上・収納のスペースが狭まる。① ○ 挿絵と文字の重なりや吹き出しに一部見づらいところがある。④
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 動画を検索できるようにリンクがあるが、巻末に掲載されており、目につきにくい。②

理 科		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		単元の終末で学習の振り返り・定着を図ることができるよう工夫されている。 対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように対話の例が示されている。 教科書内で使われているマークについては、内容や指導法が分かりづらいものもある。 問題発見をしていくための手立てがやや簡素で、主体的に問題解決をしようとする態度を養うことについて配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の終末の「確かめよう」で学習の振り返り・定着を図ることができる。② ○ 対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するように対話の例が示されている。③
	2 内容の取扱い	○ 巻頭の「理科の学び方」で問題解決の進め方を示し、問題解決に必要な力を育むことができる。③
	3 外的要素	○ 結論の書き方がどの単元もパターン化されていて、色づかいが配慮されている。③
	4 構成・配列	○ 各単元の終わりに学習した内容を確実に習得できるよう、学習の内容を振り返ったり、学んだことを生活に生かしたりすることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 「たのしい理科ウェブ」マークがあるところでは、関連した情報をウェブで見ることができる。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教科書内に使われている“ESD”マークについては、その内容や指導法が分かりづらい。④
	2 内容の取扱い	○ 単元を見通した問題発見をしていくための手立て（自然の事物・現象についての例）がやや簡素で、主体的に問題解決をしようとする態度を養うことについて配慮を要する可能性がある。④
	3 外的要素	○ 特になし。
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 動画を検索できるようにリンクがあるが、巻頭に小さく掲載されているだけで、利用しにくい。②

理 科		学図（学校図書株式会社）
総 評		問題解決の進め方を巻頭の「学習の進め方」で示しており、問題解決に必要な力を養う工夫が見られる。 画面上で明かりを灯す回路をプログラムするという活動が用意され、そのプログラムを作るページへリンクした2次元コードが掲載されているなど工夫がある。 「問題」と「考察」の内容が問題解決の流れに沿わないものが見られる。 実験・観察方法と結果が見開きで書かれ、まとめやすい反面、学習前に結果が分かってしまう面もある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 問題解決の進め方を巻頭の「学習の進め方」で示している。③
	2 内容の取扱い	○ 画面上で明かりを灯す回路をプログラムするという活動が用意され、そのプログラムを作るページへリンクした2次元コードが掲載されている。容易にプログラミングの体験ができるような工夫がある。⑤
	3 外的要素	○ さし絵や写真などが、児童の発達段階を考慮したものとなっている。③
	4 構成・配列	○ 「みつけよう」「調べよう」「まとめよう」を学習の流れとし、単元末の「まとめてみよう」で、学習内容を振り返ることができるようにしている。②
	5 資料・その他	○ 実験器具の使い方をまとめたページでは、2次元コードで動画が検索でき、理解を深めることができるように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 「問題」と「考察」の内容が問題解決の流れに沿わない可能性のあるものが見られ、問題解決の力を養うことについて適切な内容が取り上げられているとは言えない。③ ○ 実験・観察方法と結果が見開きで書かれ、まとめやすい反面、学習前に結果が分かってしまう面もある。②
	3 外的要素	○ 字の大きさが小さいところがある。②
	4 構成・配列	○ 生命のくくりで「人のたんじょう」の単元がはなれている。①
	5 資料・その他	○ 特になし。

理 科		教出（教育出版株式会社）
総 評		単元の終末の「確かめ」のページで学習した内容の振り返り・定着を図ることができる。 実験や観察の仕方が分かりやすい表現で記述されている。 「問題」と「結論」の内容が問題解決の流れに沿わないものが見られる。 実験器具の使い方に関する基本的な技能を身に付けることについて、表現にやや配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 単元の終末の「確かめ」で学習の振り返り・定着を図ることができる。②
	2 内容の取扱い	○ 実験や観察の仕方が分かりやすくまとめられている。② ○ 科学的な体験が十分に行えるように工夫されている。⑤
	3 外的要素	○ 重要語句を太字で表記し、巻末の「〇年で学んだこと」でも取り上げている。②
	4 構成・配列	○ 「算数とのつながり」では、算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	○ 実物大の資料や豊富な種類の資料が用意され、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すようにするなど、児童の視点に立って工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「問題」と「結論」の内容が問題解決の流れに沿わない可能性のあるものが見られ、論理的思考力・判断力、豊かな表現力等を育成するよう配慮された適切な内容が取り上げられているとは言えない。④
	2 内容の取扱い	○ 解剖顕微鏡等の実験器具の使い方に関する基本的な技能を身に付けることについて、表現にやや配慮を要する。②
	3 外的要素	○ 写真にすべきところをイラストにしている。③
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 裏表紙に安全の手引きが抜粋して掲載されているが、利用しにくい。①

理 科		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		主体的に調べ、他者とのかかわりをもち解決していくような深い学びにつながるよう工夫された構成となっている。 予想を立てる段階でのヒントは最小限にし、児童の主体的な考えや問題解決の力を養うことについて工夫されており、適切に内容が取りあげられている。 安全の確保や事故防止について、危険が回避できるように取り扱われている。 パステル調のイラストが淡くて、やや見にくいものが見られる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的に調べ、他者とのかかわりをもち解決していくような深い学びにつながるよう構成されている。③
	2 内容の取扱い	○ 顕微鏡等の実験器具の使い方に関する基本的な技能を身に付けることについて、用語や表現など適切な内容が取りあげられている。② ○ 予想を立てる段階でのヒントは最小限にし、児童の主体的な考えや問題解決の力を養うことについて工夫されており、適切に内容が取りあげられている。③ ○ 児童が身近な日常生活と実験の間に関連性が感じられるように工夫されている。⑥ ○ 安全の確保や事故防止について、適切に取り扱われている。⑦
	3 外的要素	○ 文字の大きさやフォントなどが見やすく、適切である。② ○ 生き物のイラストや写真資料が鮮明で、色づかいが配慮されており、大きさや位置などが適切に配置されている。③
	4 構成・配列	○ 各学年算数科で学んだことを活用するなど、教科横断的な視点を含んだ指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	○ 6年巻末の「月の満ち欠けモデル」等の資料が使いやすい。① ○ 各単元の内容に合わせて2次元コードで動画が検索できるようになっており、児童の学習意欲を引き出し、理解を深められるように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 特になし。
	3 外的要素	○ 淡くパステル調のイラストが見にくい可能性がある。④
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ リンク先の資料でやや作業しにくいものがある。①

生 活		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		「やくそく」という欄で、児童の安心・安全な活動等の仕方に気づき、子どもたちがその単元の中で大切なことを話し合うことにより、主体的・対話的な学習をめざした内容になっている。 学校生活において身に付けるべき生活習慣や、自然や生き物のことがバランスよく取り扱われており、主体的で対話的な学びができ、新しい気づきや発見ができる。 資料には「かきかた」や「視点」などが例示されており、豊かな表現力が育成されるような工夫がある。 教科書がA4版であるため、低学年の児童が教科書の活用と作業を同時に行う場合には、活動の仕方の工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教科書端に、「やくそく」という欄があり、子どもたちがその単元の中で大切なことを話し合うことができる（主体的・対話的）内容になっている。
	2 内容の取扱い	○ 1年生の児童にとって、具体的、かつ、実際の活動に沿った点に配慮されている。 学校生活において身に付けるべき生活習慣や、自然や生き物のことがバランスよく取り扱われており、飽きのこない内容である。 ○ 豊かな表現力が育成されるよう、かんさつカードには「かきかた」や「視点」などが例示されている。
	3 外的要素	○ はっきりとした美しい資料画像と、大きな資料写真で視覚的に見やすい教科書になっている。
	4 構成・配列	○ 授業の流れが想起できる配列になっている。 ○ 適度な資料と文章の配列で構成されており、文章が苦手な子どもにとっても、得意な子どもにとっても見やすい配列となっており、ユニバーサルデザインとして工夫されている
	5 資料・その他	○ 草花や生き物の資料写真が適切な大きさである。また、美しい色合いで、観察することにも適している。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 生活科の学びとしては十分網羅された内容であるが、道徳的価値のある、「思いやり」や「感謝」、「生命の尊さ」などにふれる単元や投げかけの文言があると、他教科と関連づけやすい。
	2 内容の取扱い	○ もう少し、道徳と関連させるような内容があると横断的に学習しやすくなる。
	3 外的要素	○ 教科書がA4版であるため、低学年の児童が教科書の活用と作業を同時に行う場合には、活動の仕方の工夫が必要である。
	4 構成・配列	○特になし
	5 資料・その他	○特になし

生 活		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		巻末に安全や安心を守る取り組みや学び方が掲載されており、学びの手立てとなっている。 児童の発達段階や特性を踏まえつつ、主体的・対話的な学びに向けて、幼児期の学びを繋げる小学校教育の入り口としての生活科の9つの内容が網羅されている。 重ね合わせるページの活用にはそぐわない。 文字と写真とのバランスに課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 学力向上及び人格の形成を図るため、幼児期の学びを繋げる小学校教育の入り口としての生活科の9つの内容が網羅されている。 ○ 「がくしゅう どうぐばこ」に安全や安心を守る取り組みがある。
	2 内容の取扱い	○ キャラクターや絵の男の子・女の子に気づきにつながるつぶやきをさせて、子どもの気づきを促している。
	3 外的要素	○ 色づかいが絵本のように、親しみが持てる。 ○ 挿絵が淡い色を使っているので、その中に写真が混ざっている。写真と挿絵の違いが分かりやすい。
	4 構成・配列	○ 上が「なかよし」で入学から1年間を見据えた友達との交流のきっかけから始まっておりスタートカリキュラムを意識した構成になっている。また、「いきもの」「花ややさい」及び「夏」「秋」「冬」を扱っている。下が「はっけん」で自ら対象にかかわっていかうとする構成になっている。
	5 資料・その他	○ ユニバーサルデザインフォントやユニバーサルデザインを使用し、見やすく、読みやすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 「はっけん」の「夜の長さってどのくらいかな？」の重ね合わせるページは活用しづらい。
	3 外的要素	○ 文字と写真とのバランスに課題がある。
	4 構成・配列	○ 上「なかよし」の目次の場所に課題がある。
	5 資料・その他	○ 特になし

生 活		学図（学校図書株式会社）
総 評		全単元を通して、4人のキャラクターのつぶやきが、子どもの自然な見方や考え方のヒントになっていたり、気づきの質が高まるように工夫されていたりしている。 上巻では全単元を通して、導入場面がつぶやいているキャラクターや躍動感のある写真によって、子どもたちが意欲的に学習に取り組めるように工夫されている。 スタートカリキュラムのイラスト表示は、学校生活のイメージを表しているが、期待感や楽しさが伝えるための指導の工夫が必要となる。 下巻では、情報量が多いため、イラストやつぶやきの良さを活かすためには、情報量とイラストのバランスの工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 全単元を通して、4人のキャラクターのつぶやきが、子どもの自然な見方や考え方のヒントになっていたり、気づきの質を高めるように工夫されていたりする。 ○ 植物や昆虫の観察では、アサガオの変化、セミの種類、秋の葉などを写真ではなくイラスト表記しすることで、特徴がつかみやすくなっている。 ○ 上巻では全単元を通して、つぶやいているキャラクターや躍動感のある写真(秋を楽しもうなど)によって、子どもたちが意欲的に学習に取り組めるように、導入場面を設定している。
	3 外的要素	○ 非常に鮮明で見やすい色使いになっている。表紙に厚い紙が使用されていてコーティングされているので汚れや濡れに強い。 ○ すべての漢字にルビがついている。
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ アフリカ系の外国人のキャラクターが登場して、ともに学んでいる。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 下巻では、どの地域でも使えるような写真の選定が必要である。 下巻(P. 4P. 5)
	2 内容の取扱い	○ スタートカリキュラム「みんななかよしいちねんせい」は、イラスト表示は、学校生活のイメージは表しているが、期待感や楽しさが伝わるために、指導の工夫が必要となる。 ○ 下巻では、情報量が多く、イラストやつぶやきの良さを活かすためには、指導の工夫が必要である。 ○ 下巻の町たんけんでは、2回目のたんけんを「あの人に会いたいな」と頑張っている人に絞って設定しているため、指導方法に工夫が必要である。
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 下巻には目次がなく「春～冬」が入っているために、学習ページを支持するときには指導者が明確に指示する配慮を要する。
	5 資料・その他	○ 特になし

生 活		教出（教育出版株式会社）
総 評		幼児教育から小学校教育への円滑な接続が図れるように「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の一例を示すなど分かりやすく工夫されている。 自らの考えをふり返ったり、見直したり、考え直したりしながら、新しい気づきができるように、思考ツールを活用している。 キャラクターのつぶやきの字が小さいことと、背景の配色により字が見えにくい部分がある。 写真や挿絵が多いため、学習のねらいを焦点化するための工夫や児童が気づきをもつまえに答えをリードしてしまわないよう写真や絵などの色合いに課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の発達段階や特性を踏まえて思考力、判断力、表現力等が育成される。④
	2 内容の取扱い	○ 3年からの総合的な学習の時間も踏まえ思考ツールを活用している。(下P.121) ○ 幼児教育から小学校教育への円滑な接続が図れるように「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」の一例を示すなど分かりやすく工夫されている。(上P.8-9, 10-11, 12-13)⑦
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインに関して「パラリンアート」と取り組みを掲載する等、子どもが関心をもてるように工夫されている。(裏表紙) ○ 文字の大きさ、フォント、行間が適切である。
	4 構成・配列	○ 学習した内容を確実に習得できるよう学習の内容や過程などが振返ることができるように構成・配列されている。②
	5 資料・その他	○ まんぞくハシゴで振り返りができるように工夫されている。(単元末)
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 板書の書き方に工夫を必要とする。
	3 外的要素	○ キャラクターのつぶやきの字が背景の中で小さいことと、背景の配色に課題がある。
	4 構成・配列	○ 特になし。
	5 資料・その他	○ 写真や挿絵が多いため、学習のねらいを焦点化するための工夫と、写真や絵などの色合いに課題がある。

生 活		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、全単元を3段階で構成し、児童が学習のスタートからゴールまでを見通すことができ、学習課程に沿って力がつくように工夫されている。 他教科との関連を積極的に図り、礼儀や挨拶、生命尊重やマナーを守ることを、単元の必要な場面で取り上げ、児童の道徳心が芽生えるように配慮している。 スタートカリキュラムでは、児童に興味・関心・意欲を与えるような構成になっているが、一日の流れなどの必要な情報がある方がよい。 教科書の辞典のところでは、イラストや文字が小さく、実物の写真がないのでわかりにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、全単元を「ホップ」「ステップ」「ジャンプ」の3段階で構成し、児童が学習のスタートからゴールまでを見通して取り組めるように工夫されている。 ○ 礼儀や挨拶、生命尊重やマナーを守ることを、単元の必要な場面で取り上げ児童の道徳心が芽生えるように配慮している。
	2 内容の取扱い	○ 児童の日常生活の中で必要な習慣や技能が、学習活動の中で身に付くように、「どうすれば」の項目で気を付けるポイントなどを記載し、種のまき方を、写真とイラストで丁寧に示している。 ○ 飼育栽培活動を継続的に活動できるように上下巻通して多くのページを使って多様な植物や生き物を紹介している。③
	3 外的要素	○ イラストや写真は刺激の少ない色使いとなっていて、児童が親しみやすいものとなっている。
	4 構成・配列	○ 入学当初の単元では、算数や体育など他教科の学習につながるきっかけを豊富に示している。
	5 資料・その他	○ 教材の写真や材料は、どの地域でも身近な学習課題として活用できるように工夫されている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ スタートカリキュラム「あたらしいいちねんせい」では、子どもたちにワクワク感を与えるような構成になっているが、一日の流れなど必要な情報がない。⑦
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 「ひろがるせいかつじてん」のイラストや文字が小さく、実物の写真がないのでわかりにくい。②(上 138-143 下 98-103)

生 活		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		子どもが安心して成長できる安全な社会の実現に配慮されている。例えば、「すたあとぶっく」による通学の安心・安全など、家庭と一緒に手を取り、スタートカリキュラムに適した内容となっている。 単元によっては、思考力を可視化できる、思考ツールなども参考資料としてのっており、子どもが問題に気づき、体験活動を通して、調べたり、考えたり、ふり返ったりしながら活動する学習内容にも配慮されている。 道徳や、保健などに関連する内容が多くあり、教科横断的に取組みを行うことができる。 写真や絵の視覚的情報が多かったり、文章の量が多かったりするために、それらの資料を活用する場面において、指導方法の工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どもが安心して成長できる安全な社会の実現に配慮されている。例えば、「すたあとぶっく」による通学の安心・安全など、家庭と一緒に手を取り、スタートカリキュラムに適した内容となっている。また、単元によっては、思考力を可視化できる、思考ツールなども参考資料としてのっており、新たに発見や気づく力が育成される内容にも配慮されている。
	2 内容の取扱い	○ 単元と単元のつながりが感じられる内容となっているだけでなく、道徳などとの関連させやすい内容が多くなっている。 ○ 「できるかな できたかな」はその単元の振り返りだけではなく、学習したことの自信や、次時への意欲付けにもつながる。
	3 外的要素	○ 資料写真と挿絵が同じくらいあることで、子どもたちが見やすく工夫されている。
	4 構成・配列	○ 道徳科や、保健などに関連する内容が多くあり、低学年の子どもには気づきやすい。
	5 資料・その他	○ 生き物が、動物にもふれており、自分の好きな生き物ということで、主体的に学習に取り組むことができる。また、アレルギーにもふれている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 文章が多く、発達段階によっては興味・関心を引き出すための工夫が必要である。
	2 内容の取扱い	○ 自然（生き物や植物）に関連した内容に課題がある。
	3 外的要素	○ 低学年にしては、文章が多く、指導方法に工夫が必要である。
	4 構成・配列	○ 写真や絵の視覚的情報が多かったり、文章の量が多かったりするために、それらの資料を活用する場面において、指導方法の工夫が必要である。
	5 資料・その他	○ 資料写真の大きさが同一であり、大切な視点到に気づきにくい。

生 活		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		学習カードやまとめの例は、活動内容がわかりやすくなっており、単元の板書例は思考ツールや表など、子どもたちの学びが深まったり質を高めたりできるように工夫されている。 スタートカリキュラム「いちねんせいになったら」は、丁寧な構成と写真で学校生活の1日がわかり、学校に安心して登校する気持ちになれるよう配慮されている。 注意する生物の写真はあるが、どのように注意すれば良いのか説明があると学習に広がりがある。 他教科との関連を意識したページを見つけづらい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「学習のめあて」を「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の三つの柱に基づいて表記しているのも、子どもにとっても、教師にとっても（主に教師）、単元の中ですべきことが明確になり授業を作りやすくなる工夫がされている。
	2 内容の取扱い	○ 学習カードやまとめの例は、活動内容がわかりやすい内容となっている。 ○ 単元の板書例は思考ツールや表など、子どもたちの学びが深まったり質を高めたりできるように工夫されている。 ○ スタートカリキュラム「いちねんせいになったら」は、丁寧な構成と写真で学校生活の1日がわかり、安心感を与えるものとなっている。
	3 外的要素	○ 教科書の子どもたちの写真は、授業写真が多く取り上げられていて、子どもたちにとって意欲を高めるものになっている。
	4 構成・配列	○ 下巻の町たんけんが2部構成になっており、段階的に社会科との関連が図れるようになっている。
	5 資料・その他	○ 下巻の町たんけんでは、どの地域でも無理なく使用できる資料や写真が使われている。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 他教科との関連を意識したページを見つけづらい。
	5 資料・その他	○ 上P.55 注意する生物の写真はあるが、どのようにすればいいのか説明がない。

音 楽		教出（教育出版株式会社）
総 評		身に付けたい知識・技能は楽曲の最初に、共通事項は「音楽のもと」に、それぞれ掲載があり、主体的な学びの実現に配慮されている。 被災地の人達が音楽を通して心をつないだ例や、障がいの有無にかかわらず一緒に楽しめるような歌（手話）が扱われ、豊かな心の涵養に配慮がある。 学年の目標や内容を踏まえ効果的な指導を行うには、目次の配置の仕方からはわかりづらく配慮を要する。 児童自らが発見し気づいていくには説明が多い。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各教材で学ぶべき共通事項がめあてや紙面の右上に表示されていることで、児童も教師も意識しながら学習を進めることができる。③ ○ 被災地である福島県、宮城県、熊本県の人達が、音楽を通して応援の気持ちを伝え心をつないだ例が示されている。人々が音楽活動を通して心を寄せ合ってきた様子が伺え、「音楽にできること」について考えるよう配慮されている。②（6年 P40. 41） ○ 「さんぽ」の楽譜と共に手話がイラストで紹介されている。障がいの有無にかかわらず全学年で楽しめる工夫がなされており、豊かな心の涵養を目指すよう配慮されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ 1年 P. 4や2年 P. 2のように、音楽表現や活動内容がわかりやすく表わされているために、どの児童も適切に安心して取り組むことができる。③ ○ 表現および鑑賞領域において、思考判断し表現する一連の過程について、まなびナビのコーナー等を用いて工夫されている。⑦ ○ 和楽器について取り上げ共通教材や鑑賞教材と関連させている。⑤
	3 外的要素	○ めあての文が学ぶポイントの部分の色を変えているために、文字の読み取りが苦手な児童も見つけやすい。 ○ 特に、共通教材の写真や絵の取り扱いが美しく歌詞からイメージしやすい。③
	4 構成・配列	○ かえるのマークを使って、以前学習したことを思い出し、内容が定着するよう工夫されている。② ○ 写真や解説等の資料を多数掲載して、児童が興味を持ち学習意欲を引き出しやすくする配慮がなされている。②
	5 資料・その他	○ 見開きのページに有名なアーティストから子どもたちへのメッセージが記されている。また、写真や解説等の資料を多数掲載して、児童が興味を持ち学習意欲を引き出しやすくする配慮がなされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ いずれの学年も共通事項の習得は期待できるものの、その学びが何につながるのか、意義は何かについてのイメージがもちにくく、音楽科の知識・技能の習得のみになってしまう可能性がある。①②
	2 内容の取扱い	○ 児童が音楽的な見方考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽と豊かに関わることが促されるようなしかけが、やや少ない。① ○ 音楽づくりの説明を理解することに時間を要し、それによって、学びの楽しさを感じにくい。④（6年 P46. 47） ○ 明確な進め方を掲載することで説明の文章表記が多くなり、指導者にとって児童自らが発見したことや気づいたことを発表する活動に対し配慮を要する。⑤
	3 外的要素	○ 折り込みのページ（各学年）や透明シート（5年 30・31 ページの間）の必要性があまりない。④ ○ 4年 P44 のサムルノリのチャンゴがどれであるのか明確でない。③
	4 構成・配列	○ 目次の配置の仕方からは学年の目標や内容を踏まえて効果的な指導が行われるよう構成・配列されているのかわかりづらい。目次にメリハリが乏しく見つけにくい。①
	5 資料・その他	○ 扱う内容が盛り沢山で特に高学年は年間授業時数に修めることに配慮を要する。①

音 楽		教芸（株式会社教育芸術社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向け、友達との対話を通して学べるように工夫されている。 1年間の学習の見通しや、次の学年につなげられるように6年間を通して系統立てた配列になっており、優れている。 巻頭の「学びの地図」や巻末の「振り返りのページ」が配置され、基礎・基本の知識や技能の定着が図れるよう全学年を通じて工夫がある。 共通事項については、発達段階を考慮したものとなっているが、意識づけが進むような表記について少し工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「ちいきにつたわる音楽を調べよう」（4年28・29ページ）や「打楽器でリズムアンサンブル」（5年30・31ページ）、「ラバーズコンチェルト」（6年18・19ページ）等において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業が展開するように工夫されている。③
	2 内容の取扱い	○ 階名と音の高さを風船で示し、児童が視覚的に音階を理解できるように工夫されている。（1年P39, 41, 57・2年P21, 25, 27・3年P9, 11, 13）⑥ ○ 表現及び鑑賞において、思考判断し表現する一連の過程について、進め方やポイントを示したりワークシート等を用いたりして工夫されている。（4年P15, 37 5年P46 6年P41）⑦ ○ 5年P30～33の音楽づくりの進め方が順序を追って説明されているために大変わかりやすく、児童が「やってみたい」と思えるものである③ ○ 郷土芸能や、和太鼓・エイサーについて取り上げられている。⑤ ○ 2年、3年、4年には常時活動の例を示し、音楽の力が自然に身に付くように工夫されている。③
	3 外的要素	○ どの学年も図が大きくて見やすく、文字も読みやすい。③ ○ 写真が鮮明で、楽しい雰囲気となる色遣いの配慮がある。挿絵のキャラクターに役割を持たせているので、学習の方向性が伝わりやすい。③
	4 構成・配列	○ 目次が学期ごとの配列、単元ごとに色を変えており、さらに各ページ左上の色の面積も大きく使われているためにページがめくりやすい② ○ 各学年P2～3に1年間の目標や学習の見通しが持てるように工夫されている。① ○ 題材がすべてのページに表記されており、いつでも何の学習をしているのかわかる。② ○ 社会科とリンク（4年30・31ページ、6年50・51ページ）、国語科とリンク（6年70・71ページ）等、教科等横断的な視点から効果的な指導が行われるよう構成されている。①
	5 資料・その他	○ 挿絵に様々な手法を用いた作品が使われており、児童が興味を持ち学習意欲を引き出しやすくする配慮がなされている。② ○ 鑑賞活動で聴いた曲の作曲者紹介は写真も大きくわかりやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 6年P37の指揮者資料も指揮者は男性であるというイメージを固定した概念をもたせる恐れがある。⑤
	3 外的要素	○ 共通事項の扱いについて、内容は発達段階を考慮したものとなっているが、意識づけが進むよう表記の仕方に工夫が必要である。②
	4 構成・配列	○ よく考えられており特記なし
	5 資料・その他	○ 5年（P12）のこいのぼりに焦点をあてた写真であるために、こいのぼりを知らない児童にはどのように飾られているのかの様子が不明確である。①

図画工作		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		活動例の提示や児童の身近にある素材を取り上げ、活動例を提示することで児童の興味を引き、主体性を促す工夫・配慮がされている。 内容の取扱いにおいて、「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、それぞれ一定数示されており、鑑賞題材については、各学年1題材の提示であるが、4ページにわたって記載があり、活動を深めるためのヒントも示されている。 児童の発達段階に合致しない題材が見受けられることがあるので、指導に配慮を要する場合がある。 I C T機器を用いた題材を指導する際に工夫する必要がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「みんなのギャラリー」で「地域文化」「日本の伝統文化」を取り上げていることで郷土を愛する心を育み、豊かな心や創造性の涵養につなげる機会となる。①⑤ ○ 活動例の提示で、児童の主体性を促す工夫・配慮がされている。③
	2 内容の取扱い	○ 鑑賞題材については、各学年1題材の提示であるが、4ページにわたって記載があり、活動を深めるためのヒントが示されている。③ ○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、それぞれ一定数示されており、指導計画を作成する上での参考になる。②③④ ○ 児童の身近にある素材を取り上げ、興味を引く題材を多く取り入れている。① ○ 「平和」「地域」「ユニバーサルデザイン」等の視点が入り入れられている。①⑤ ○ 「造形の引き出し・学びのしりょう」としてさまざまな用具の扱い方・技法についての解説がある。⑦
	3 外的要素	○ 各学年の表紙サブタイトルが、造形活動への心情面を刺激するよう工夫されている。① ○ 活動例や作品例、用具の扱い方・技法についての解説の写真が大きく、見やすい構成になっている。③
	4 構成・配列	○ p 2～p 4（折り畳みページ）を開くと、当該学年で取り組む題材について見通せるようになっている。②
	5 資料・その他	○ 携帯端末でQ Rコードを読み取りウェブページに接続すると、用具の扱い方についての動画を見ることができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 多文化共生の視点がやや薄い。①
	2 内容の取扱い	○ 「造形あそび」の題材例が、少ない。④
	3 外的要素	○ 表紙に取り上げられている児童作品が、学年の発達段階に照らして、やや幼いところもある。①
	4 構成・配列	○ I C T機器を用いた題材に工夫が必要である。① ○ 児童の発達段階に合致しない題材が見受けられる。①
	5 資料・その他	○ インターネット上のデジタル資料を充実させる必要がある。②

図画工作		日文（日本文教出版株式会社）
総 評		「地域文化・伝統文化」「環境」「防災・安全」「平和・人権・福祉」「多文化共生」などの視点を取り入れた構成になっている。 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の領域が、学年間で系統立てて構成・配列されており、6年間を通してバランスよく学習できるようになっていることに加え、幼小接続や小中接続のヒントになるページが設けられている。 見開き2ページで題材例を示し、主体的・対話的で深い学びを実現するための道筋が示されている。 児童の思いを表したふきだしが多く、ともすると自由な発想の妨げになる場合もある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「地域文化・伝統文化」「環境」「防災・安全」「平和・人権・福祉」「多文化共生」などの視点を取り入れた構成になっている。①⑤ ○ 幼小接続や小中接続のヒントになるページが設けられている。④ ○ プログラミング的思考を働かせる題材例が示されている。② ○ 見開き2ページで題材例を示し、主体的・対話的で深い学びを実現するための道筋が示されている。③
	2 内容の取扱い	○ 各題材例に、資質・能力の三つの柱に基づく学習のめあてが示されており、評価の参考とすることができる。②③④ ○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の題材例が、バランスよく示されており、特に「造形遊び」の題材例が充実している。⑤ ○ 鑑賞の対象だけでなく、鑑賞の場面・活動内容についてもヒントとなる記述がある。⑥ ○ 巻末の「使ってみよう材料と用具」では、学年の発達段階に応じて取り扱う材料・用具の扱いについてくまなく丁寧に示されている。⑦
	3 外的要素	○ 製本が丈夫で、表紙・裏表紙を含めた装丁が児童に親しみやすく、教科書を広げてみたいという意欲喚起を促すようになっている。① ○ 作品例や活動例の写真が、大きくて見やすく、児童にとって読みやすいように配慮されている。③
	4 構成・配列	○ 「造形遊び」「絵や立体、工作に表す」「鑑賞」の領域が、学年間で系統立てて構成・配列されており、6年間を通してバランスよく学習できるようになっている。① ○ 各学年の題材例の中で扱われている材料・用具、表し方等が、各学年の発達段階をふまえ適切である。①
	5 資料・その他	○ 写真やイラストに、多様な児童（外国ルーツの児童等）や幼児、高齢者、障がいのある人とかかわる姿を掲載し、多様性を尊重する視点で編集されている。② ○ 各学年の中ほどに掲載している「ひらめきポケット」は、子どもたちの発想のヒントになる資料が多く示されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 活動の流れが詳しく示されている反面、児童の主体性を発揮した活動を阻む懸念がある。③
	2 内容の取扱い	○ 用具や安全面の配慮についての記述がやや少ない。⑦
	3 外的要素	○ 資料の色彩の鮮やかさがやや欠けるページも見受けられる。③
	4 構成・配列	○ 児童の思いを表したふきだしが多く、ともすると自由な発想の妨げになる場合もある。①
	5 資料・その他	○ デジタル教材との関連がわかる表示がほしい。②

家 庭		東書（東京書籍株式会社）
総 評		各題材とも日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題解決的な学習を繰り返すようになっている。 学んだことを生活の中で生かすことができるように実践の進め方が解説され、新しい課題に取り組むよう促されている。 UD教科書体というフォントを用いていることは、暮らしを工夫したり生活をよりよくしようとしたりすることを考える「家庭科」という学習に合っている。 判型が高学年としては大きいので、安全なスペースを確保しなければいけない実習時に扱いにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 各題材とも「1 見つめよう」「2 計画しよう・実践しよう」「3 生活に生かそう・新しい課題を見つけよう」の3ステップで構成され、日常生活の中から問題を見いだして課題を設定し、多様な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、問題解決的な学習が繰り返し行うようになっている。④
	2 内容の取扱い	○ 学んだことを生活の中で生かすことができるように、「生活を変えるチャンス！」が設けられ、「家族・家庭生活についての課題と実践」において生活の中から課題設定する参考となるように実践の進め方が解説され、新しい課題に取り組むよう促されている。④ ○ 生活課題と実践を「生活を変えるチャンス！」として設定している児童の生活の中から課題を見つけられるよう促している。(P.31 他)⑥ ○ 調理実習や製作実習における器具・用具の扱い方、作業場の安全、衛生面など安全に注意すべき点を丁寧に解説し、「安全マーク」をふして、注意喚起をしている。(P.11、P.14、P.18 他) ⑦
	3 外的要素	○ UD教科書体というフォントを用いていることは、暮らしを工夫したり生活をよりよくしようとしたりすることを考える学習に合っている。② ○ 実物大の写真があるのでわかりやすい。(P.83) ③ ○ カラーユニバーサルデザインの観点から色覚の多様性に配慮した色遣いになっている。③ ○ さまざまな発達特性に配慮するため、本文と資料部分が明確に区分できるよう工夫されている。④
	4 構成・配列	○ 教科書表紙と目次を使ってガイダンスが行えるように構成されており、2年間の指導計画を見通し、学習後に自己評価、振り返りを行うことができるので、自分の成長がわかりやすい。(表2、P.2～P.5) ① ○ すべての小題材の始めに学習の「めあて」、終わりにそれに応じた「ふり返ろう」を設けて、こまめに学習をふり返り、学習内容が定着するようになっている。②
	5 資料・その他	○ 写真やイラストが大きく掲載されているので、わかりやすい。① ○ インターネットを活用して、基礎技能動画を見ることができる。巻末に生活に必要な基礎的・基本的な知識技能をまとめた「いつも確かめよう」があり、困ったときには、いつでも開いて確認することができる。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 中身は充実しているが、判型が高学年としては大きすぎる。
	4 構成・配列	○ 特になし
	5 資料・その他	○ 同じ題材の写真を比較したときに、写真がはっきりしていないところがある。(P.42、P.43) ②

家 庭		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びを実現するために、題材を通して見通しを持ち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述等が配慮され、主体的に取り組めるよう工夫されている。 題材の導入では、大きな写真やイラストが提示されており、児童がその題材から課題を見つけ、学習に興味・関心をもって取り組めるようになっている。 調理や製作実習では、基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ねることで、着実に知識・技能を身に付けられる構成となっている。 大題材の数が多く、児童が題材間のつながりを意識しにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 題材を通して見通しを持ち、生活の中から課題を見つけられるような本文の記述や課題が配慮され、主体的に課題に取り組めるよう工夫がなされている。また、題材の導入では、フォトランゲージの手法を用いながら児童がその題材での学習に興味・関心をもって取り組めるようになっている。(P. 10、P. 20、P. 28、他多数)③ ○ プログラミング教育を意識している記述がある。P. 128④
	2 内容の取扱い	○ 基礎的・基本的な学習をスモールステップで積み重ねることで、着実に知識・技能を身に付けられる構成となっている。また、身に付けた知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力を育むことができるよう工夫されている。(P. 10～P. 19、P. 48～P. 56 他多数)⑤ ○ 「レッツトライ 生活の課題と実践」で課題の解決に向かうためのステップを示している。また、事例を豊富に掲載している。⑥ ○ 調理実習・製作実習等の際の安全について各題材の適する場所に配置されている。また、「安全マーク」が伏している。(P. 6、P. 7 他多数)⑦
	3 外的要素	○ 文の意味がつかみやすいように、1つの単語が行をまたがないように調整されている。② ○ 実習・製作を横流れに統一して作業手順を明確にしている。項目名、学習のめあてなど、それぞれ学習内容が呼応できるような紙面構成や配置を工夫している。(P. 11、P. 12～P. 16 他多数)④
	4 構成・配列	○ 各題材の他教科との関連する部分に「関連マーク」が付してある。また、巻末に用語の英単語が記述されているので、外国語の学習に活かすことができる。(P. 9、P. 12～P. 14 他多数)① ○ 調理や製作などの実習手順図は、児童の視線の流れを考慮して見開きページを使って横に流れる記述で、基礎・基本を習得するための適切な配慮がなされている。(P. 14～P. 16、P. 22～P. 25 他)② ○ 技能面の写真は詳細かつわかりやすく丁寧に表現され、細部については拡大写真やイラストを添えている。(P. 10～P. 19 他)②
	5 資料・その他	○ 利き手が左右どちらの場合でも、学習内容に応じて適切に取り組めるよう写真を添えている。(P. 32) ① ○ 現代的な話題や課題などを取り上げて、児童が関心を持って学習に取り組めるような工夫がなされている。(P. 43、P. 123、P. 130)②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 特になし
	3 外的要素	○ 特になし
	4 構成・配列	○ 大題材の数が多く、題材間のつながりを意識しにくい。
	5 資料・その他	○ コンロ等のイラストが淡いタッチすぎてわかりづらい。(P. 6、P. 7) ②

保健		東書（東京書籍株式会社）
総 評		学習の進め方が明確に表示されており、子どもにとって思考判断しやすい教材となっている。 インターネットによる犯罪被害の現代的課題を取り上げている。 体の名前などが英語で表記されており、他教科とのつながりがある。 「けんこうな生活」では、生活のしかたを比較しているが、児童には比較しにくく工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 体の名前などが英語表記されている。② ○ 学習の進め方が明確になっており、児童が思考していく流れが分かりやすい。③
	2 内容の取扱い	○ 自己の課題解決に向けた内容となっており、思考し判断しやすいようになっている。④ ○ 犯罪被害の防止では、インターネットによる犯罪被害を取り上げている。（現代的課題）① ○ 気づいたこと、見つけたこと等メモがあり課題が見つけやすい。③
	3 外的要素	○ 文字フォントもわかりやすい大きさと、読みやすい。② ○ 文字の色の使い方も工夫されている。② ○ 実験や各テーマにあった写真資料を活用しており、見やすい。③
	4 構成・配列	○ 学習過程が明確である。② ○ 他教科とのつながりが明示してある。① ○ 学習の進め方でステップ1（気づく、見つける）を右ページに配置し見通しを持った流れに構成されている。②
	5 資料・その他	○ 児童が興味を持ち、学習意欲を引き出すように工夫されている。② ○ 「けがの手当て」ステップ2がフローチャート形式で表示されており分かりやすい。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っていない点をどのようにするか。①
	2 内容の取扱い	○ 「けんこうな生活」では、生活リズムを比較しているが、子どもにとっては、比較しにくい。③
	3 外的要素	○ 表紙のイラスト、児童の学習意欲を高めるようにもう少し工夫が望まれる。③
	4 構成・配列	○ コンピュータやスマートフォンについて扱いの量や、もう少し内容の工夫がほしい。②
	5 資料・その他	○ QRコードから動画がみることができ、教材の工夫がなされているので、今後はタブレット端末で読み取ることができる環境を整えていく必要がある。

保健		大日本（大日本図書株式会社）
総 評		主体的対話的で深い学びの実現に向けて、一定の配慮が見られる。 「もっと知りたい」で相談窓口が記述されているのはよい。 イラストや文字の色づかいなどユニバーサルデザインを意識した工夫がほしい。 むし歯や歯ぐきの病気では、「歯周病」を「歯周えん」と記述。正しい病名で記入されていない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けては、一定の配慮は見られる。③
	2 内容の取扱い	○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っていない点は、保健学習以外の生活指導等で行うということと思われる。⑥ ○ 「もっと知りたい」で相談窓口が記述されているのはよい。③
	3 外的要素	○ 子どもの興味関心を引く挿絵になっている。③
	4 構成・配列	○ 見開きで見やすいようにと、工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 学習内容に応じて正確・適切に配列されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全安心の社会という面で5・6年の「インターネットによる犯罪」についての記述が少なすぎる。もう少し詳しくてもよいのではないか。① ○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っていない点をどのようにするか。①
	2 内容の取扱い	○ 生活の仕方と病気の予防 むし歯や歯ぐきの病気では、「歯周病」を「歯周えん」と記述。正しい病名で記入されていない。②
	3 外的要素	○ 教科書のサイズ サイズがB5でもなくA4でもなく、取り扱いにくい。① ○ 表紙のイラストが細かく、落ち着かない。①
	4 構成・配列	○ 学習内容の振り返りが、少ししにくい。② ○ 高学年の課題が、緑色で記入されている。これは、色覚有所見者にとっては、読みにくいと予想される。②
	5 資料・その他	○ 私たちはどこかな？のイラストで児童の関心意欲を高めようとしているが、意図が伝わりにくいのではないか。①

保健		文教社（株式会社文教社）
総 評		自己をふり返ることができるようになっており、主体的に学習することができるよう配慮されている。 3・4年生では、○×で答えるところが多く、5・6年生では記述が多く、発達段階に応じた工夫がなされている。 現代的課題として、インターネットによる犯罪被害の教材が欲しい。 資料について児童の興味関心を引き出す工夫に少し課題がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 自己をふり返ることができるようになっており、主体的に学習することができるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 生活のしかたと病気② 飲酒の害で、「ノンアルコール飲料」について取りあげておりよい。（現代的課題）④
	3 外的要素	○ 表紙も子どもたちの写真を使用しているところは良い。①
	4 構成・配列	○ 3・4年生では、○×で答えるところが多く、5・6年生では記述が多く、発達段階によって工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 各分野に適した教材の写真が、随所に使用されており、分かりやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全安心の社会の実現という観点から、犯罪被害の防止では、インターネットによる犯罪被害を取り上げるとよい。① ○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っていない点をどのようにするか。①
	2 内容の取扱い	○ 1日の生活のしかた（3年）では、子どもにとっては、理解しにくい。具体的に比較でき考えられる資料がほしい。③
	3 外的要素	○ 表紙について、児童の興味、関心、意欲を高める工夫が課題である。①
	4 構成・配列	○ 具体的に比較できる資料の構成に課題がある。②
	5 資料・その他	○ 資料について児童の興味関心を引き出す工夫に少し課題がある。②

保健		光文（株式会社光文書院）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善できるように配慮されている。保健の学習をするのは、「なぜ必要なのか」の説明があり、学習の進め方について見通しを持って学習をすすめることができるようになっている。 様々なスポーツ選手が紹介されており、道徳教育にもつながる。 薬物乱用について、巻き込まれないために考えさせる発問の工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善できるように配慮されている。③ ○ 様々なスポーツ選手が紹介されており、道徳教育にもつながる。⑤
	2 内容の取扱い	○ 保健の学習をするのは、なぜ必要なのか。また、学習の進め方の説明があり、見通しを持って学習をすすめることができるようになっている。① ○ 具体的な内容を取り上げており、自らの課題解決について考え判断しやすいように、工夫されている。⑥ ○ 3・4年より、スマートフォンやタブレットなどの電子メディアの使い方と生活の乱れを関連させているのがよい。（現代的課題）② ○ 5年心の健康では、「よりよいコミュニケーション」の3パターンを例示しており、理解しやすいようにと工夫されている。④
	3 外的要素	○ 文字の大きさやキーワードとなる文字には、太字にして、見やすく、工夫されている。② ○ 目次が1ページにまとめてあり、分かりやすい。① ○ 表紙がやさしくあたたかい感じで表現されている。①
	4 構成・配列	○ 見開きで活用できるように工夫され、イラストも大きく、分かりやすい。① ○ 左から右へ流れのある、分かりやすい構成・配列となっている。②
	5 資料・その他	○ 学習内容に応じてほぼ正確・適切に用意されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全安心の社会という面で5・6年の「インターネット犯罪」についての記述が少なすぎる。もう少し詳しくてもよいのではないかと。① ○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っていない点をどのようにするか。①
	2 内容の取扱い	○ 薬物乱用について、巻き込まれないために考えさせる発問の工夫が必要である。⑥
	3 外的要素	○ 文字の量が多いため、文字が小さく見える。②
	4 構成・配列	○ 子どもが考えを記入する欄についてバランスに少し課題がある。①
	5 資料・その他	○ 子どもが興味をもち、学習意欲を引き出すような工夫に少し課題がある。②

保健		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		学習の進め方、学習課題が明確で分かりやすい。 心の発達では、スクールカウンセラーという専門職のアドバイスを取り入れている。 心の健康の取り扱いで、「いじめ」について、取り扱っている。 中学年でインターネットやゲームの取り扱いがほとんどないが、実情を考えると必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 安全安心の社会という面で5・6年の「インターネットによる犯罪」についての記述が分かりやすく取り扱っている。① ○ 安全安心の社会という面で心の健康の取り扱いで、「いじめ」について、取り扱っている。①
	2 内容の取扱い	○ 心の発達では、スクールカウンセラーという専門職のアドバイスを取り入れている。② ○ 学習の進め方、学習課題が明確で分かりやすい。③ ○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」について、取り扱っている。⑥ ○ 薬物乱用について、巧みに薬物を勧められたときについて考えさせる活動があつてよい。⑤
	3 外的要素	○ 表紙のイラストも子どもにとって興味のある素材を用いて、落ち着ついたものとなっている。① ○ 文字の大きさや大事な文字には太字とし、分かりやすく表記している。② ○ 全体を通してユニバーサルデザインを意識したものになっている。④
	4 構成・配列	○ 見開きで、分かりやすく工夫されている。①
	5 資料・その他	○ 病原体の写真では、カラー写真を使用しており分かりやすい。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心の健康の取り扱いで、「いじめ」については、取り扱っているが扱いが難しいのではないか。①
	2 内容の取扱い	○ 中学年でインターネットやゲームの取り扱いがほとんどないが、実情を考えると必要だと思う。①
	3 外的要素	○ 関連事項のマークの表示は良いが、もう少しサイズが大きい方が子どもにとって見やすい。③ ○ 色の使い方に課題がある。(3・4年生 P.24～25 イラスト) ④
	4 構成・配列	○ 子どもが考えを記入する欄についてバランスに少し課題がある。②
	5 資料・その他	○ アスリートのエピソードなどの読み物資料があってもよかった。②

英 語		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、ペアワークやグループワークで話す活動が多く、配慮されている。 他教科・他領域との関連を意識しながら、自文化理解と多文化理解の資料を豊富に扱うことで、たくさんの発見をしながら、英語の見方、考え方を働かせるよう、児童が意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。 やり取りの説明において、日本語が多く、英語から意識が離れてしまう課題がある。 単元を振り返るための手立てに工夫を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 見開きで「スモールトーク」があり、英語をまとまりとして会話をつなげていく構成になっている。また、音声と文字とを関連づける積み重ねに適切である。① ○ 他教科・他領域との関連を意識し、自文化理解（主に5年）と多文化理解（主に6年）の資料が豊富で、児童の興味関心を高め、意欲的に学習に取り組めるよう配慮されている。⑤ ○ ペアワークやグループワークで話す（やり取り）活動が多い。⑦
	3 外的要素	○ きれいな写真が多く、興味関心を高められる。③ ○ グローバルな素材が盛り込まれている。① ○ 巻末の Picture card 等にミシン目が入っており、とても使いやすい。① ○ 教科書がA4版でありながら、ページ数も少なくとても見やすい。②
	4 構成・配列	○ 日本語量は多いが、日本語のフォントを小さくして、英語が目立つように配慮されている。
	5 資料・その他	○ 国旗や外国の風景の写真が多く、比較しやすく、異文化理解につなぐことができる。① ○ ピクチャーディクショナリー（別冊辞書）が使いやすい。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 情報量が多く、日本語も多いため、日本語に意識が行ってしまふ。⑤ ○ やり取りの説明が日本語で書かれており、英語活動の妨げになる。①
	3 外的要素	○ ページ数が少ないため、全体的に盛り込まれている情報量が多い。① ○ 4線の幅が大きく違うため、中学校との接続に課題が残る。④
	4 構成・配列	○ ワークシートの書き込みの部分がせまくなっているところがある。② ○ 振り返りの機会がもう少しあればよい。②
	5 資料・その他	○ ピクチャーディクショナリーが別冊になっているので散逸しやすい。②

英 語		開隆堂（開隆堂出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、日本語が少なく、視覚情報（イラスト）が豊富。身近な内容をもとに場面設定されており、児童が主体的にコミュニケーションを図れるよう工夫されている。 「主体的な学習を生み出す、身近な場面設定」から「意味のあるコミュニケーション」が導き出されるよう、写真やイラストの視覚情報が豊富である。 わかったことなどを絵に描く活動が多く、絵で表現する活動には時間がかかるため、時間的に難しい。 アクティビティが多いが、その手順を描いた視覚的支援が少ない。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 日本語が少なく、視覚情報（イラスト）が豊富で自然に身近な内容をもとに場面設定されており、児童が主体的にコミュニケーションを図れるよう工夫されている。① ○ アクティビティが多く、ゲームなどから楽しく学習することができる。⑤ ○ 歌も多く盛り込まれており、いろいろな場面で活用することが可能である。⑤ ○ 巻末にはペンマンのような、書くことに特化したと單元がある。⑦
	3 外的要素	○ 写真が生活に密着していて身近である。③ ○ CAN-DO リストがとても整理されており、確認がしやすい。①
	4 構成・配列	○ レイアウトがシンプルで見やすい。① ○ 書き込むスペースがゆったりしていてワークシートとして最適。② ○ 登場人物が一貫して出てきており、児童にもわかりやすい作りになっている。② ○ 振り返りの機会が多い。②
	5 資料・その他	○ 巻末に「学んだことリスト」があって、自己評価に使える。 ○ CAN-DO リストが使いやすい。
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ わかったことなどを絵にかく活動が多く、絵で表現する活動には時間がかかるため、時間的に難しい。②
	3 外的要素	○ 巻末の文字カードなどにミシン目が入っておらず、使いづらい。①
	4 構成・配列	○ アクティビティが多いが、その手順を描いた視覚支援が少ない。①
	5 資料・その他	○ 特になし

英 語		学図（学校図書株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、Use and Checkがあり、ペアワークや、グループワークで児童同士の学び合いをしながら、毎回振り返りをするのに適している。 教科横断的な視点に基づいた内容が多く扱われており、物語も掲載されている。日本語の記載が多く、必要な情報を見つけ出すことが難しい。 日本語も英語も文字数が多く、ページ数が多くなり、重くなっている。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 歌やチャンツが多く、児童にも親しみやすい。⑤ ○ ページ数が多いため、いろいろな情報が多く盛り込まれている。⑤ ○ チャンツや歌が多く盛り込まれている。⑤ ○ 他の教科とリンクするものが多く扱われている。⑦ ○ 多くの物語が載っている。⑤
	3 外的要素	○ A4版でとても見やすい。① ○ ゲームの答えが巻末にあり、確認しやすい。①
	4 構成・配列	○ Use and Checkがあり、毎回の振り返りに適している。② ○ 時間をかけて丁寧に説明をしている。② ○ 3・4年の振り返りもきっちりと組み込まれている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に歌が入っており、毎時の導入に使える。② ○ 各単元にCheck Timeがあり、振り返りが簡単にできるよう工夫されている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 教科書というよりドリルのような作りになっている。⑤ ○ 日本語の情報量が多く、必要な情報を見つけ出すことが難しい。⑤
	3 外的要素	○ 1単元が13ページもあり扱いにくい。① ○ アクティビティが少なく、活動を確保するのに工夫が必要である。① ○ ページ数が多く重くなっている。④ ○ 写真があまりなく、イメージを持つのが難しい③
	4 構成・配列	○ 発表する場面が少ないため、別の機会で確保する必要がある。① ○ 復習をする機会があまりなく、それらを確保する必要がある。②
	5 資料・その他	○ 巻末の単語帳が、切り取り式でないために使いづらい。① ○ 巻末の単語帳が小さく、材質も薄いため、紛失しやすい。①

英 語		三省堂（株式会社三省堂）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、JUMP（活用）の段階で、STEPで習得したことが生かされるよう意図的に配置されており、児童にとっても自らの学びのプロセスを意識しやすいよう工夫されている。 テーマ設定を5年生では「自分の周囲のこと」、「日本のこと」に6年生では「将来のこと」、「世界のこと」とし、発達段階に応じて視野を広めたものとなっている。 発表の場面で日本語が多く、英語から離れてしまう可能性があるため、活動の説明をする際に工夫が必要である。 4技能の「書く」についての学習材料に配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 指導者にとって授業づくりがイメージしやすく分かりやすい誌面構成になっていて、児童にとっても自らの学びのプロセスを意識しやすいよう工夫されている。 JUMP（活用）の段階で、STEPで習得したことが生かされるよう意図的に配置されている。⑦ ○ テーマ設定を5年生では「自分の周囲のこと」、「日本のこと」に6年生では「将来のこと」、「世界のこと」とし、子どもたちの発達段階を考慮した内容としている。⑤
	3 外的要素	○ アニメのようなイラストで親しみやすい。① ○ 巻末の単語が場面ごとに分けられており、とても理解しやすい。①
	4 構成・配列	○ HOP. STEP. JUMP で構成されていて、児童にとっても、指導者にとっても見通しがもてる。目次も、学びのプロセスが視覚的にわかりやすく提示されている。① ○ チャンツに出てくる単語がイラストでページ下に提示されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末の time zone map が立体的時差を確認でき、わかりやすい作りになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ JUMP 部分で日本語が多く、活動の説明に配慮が必要である。② ○ 他教科とつながりのある題材が少ない。⑤
	3 外的要素	○ 写真が少ないため、イメージが持ちにくい。③ ○ チャンツは多いが歌が少ないために、活動の幅が狭くなる。④ ○ 巻末の文字カードにミシン目が入っておらず、切り離しにくい。①
	4 構成・配列	○ 発表する機会が少ないため、別に場を設定する必要がある。② ○ 書くことが少ないため、別途書くものを準備する必要がある。②
	5 資料・その他	○ 巻末の「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標の評価は扱いにくい。②

英 語		教出（教育出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、Let's think! コーナーで、気づきや関わりを大切にする構成がなされている。 視覚情報（イラスト・写真）が豊富で、かつ、文字（日本語・英語）が少なく、音声に集中しやすいよう意識して編集されている。 定期的に発表する機会が設定されており、児童が必要なことを理解しながら、経験を積むことができる。 文字が小さく見づらい部分がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 「聞く」「読む」「話す」「書く」の四技能のバランスがとれていて、言語活動を通してコミュニケーション能力の基礎を養うよううまく編集されている。① ○ Let's think! コーナーで、気づきや関わりを大切にして、主体的な学びに向かう力を意識して構成されている。② ○ コミュニケーションを意識した言いまわしになっている。① ○ Writing では、なぞり書きから視写へとスモールステップに書けるため、児童にとって取り組みやすい。⑤ ○ 定期的に Presentation が設定されており、児童が発表する際に必要なことを理解しながら、経験を積むことができる。⑦
	3 外的要素	○ 他者とちがい、書き込みしやすいように、紙質を変えている。① ○ 巻末の振り返りシートが特徴的になっている。①
	4 構成・配列	○ 視覚情報（写真・イラスト）が多く、指示が文字化されていないので、授業で使いやすい。他社は日本語の説明や指示が多い。② ○ 見開き1ページにアクティビティなどが1～2つになっており、とても見やすい作りになっている。① ○ アクティビティの部分で視覚支援がされており、とても分かりやすい。①
	5 資料・その他	○ アルファベット・ローマ字表が併記されている。ジングルコーナーも充実。① ○ ワークシートがたっぷりあり、書く活動に生かせる。ふりかえりが残る。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし
	2 内容の取扱い	○ 読むことについて量が少なくなっている。⑤
	3 外的要素	○ イラストなどの色彩が少し見づらい部分がある③
	4 構成・配列	○ 巻末にあるワードバンクの文字が小さく見づらい。① ○ 中学に接続するための単元があってもよい。①
	5 資料・その他	○ 文字が小さく、見づらい部分がある。① ○ 巻末絵カードのバリエーションが少なく、活用しにくい。②

英 語		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう、やりとりのモデルを示し、やりとりに必要な伝えるための工夫が示され、他者に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うよう工夫されている。 個性豊かで多様な登場人物（各国の同年代の小学生）を配した楽しいアニメーションは、異文化理解に適しており、児童の興味関心を高める。 英語でのやり取りをする場面が、自然な設定となっている。 日本語が多く、英語から意識が離れないよう配慮する必要がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資するよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 話題が身近な生活になっているので親しみやすい。⑤ ○ やりとりのモデルを示し、やりとりに必要な伝えるための工夫が示され、他者に配慮しながら主体的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養うよう配慮されている。① ○ 英語でのやり取りをする場面が、自然な設定となっている。① ○ ペアワークやグループワークが多く盛り込まれている。⑦
	3 外的要素	○ 巻末のペンマンが水性ペンを利用して、何度も書ける作りになっており、使いやすい。④ ○ CAN-DO リスト用のステッカーを使うことで、児童のモチベーションがあがる。① ○ 巻末の絵カードの裏面に色が付けられるなど工夫されており、活用することができる。①
	4 構成・配列	○ Fun Time が充実している。② ○ 聞いて実際に英語を使い、最後に書く作業がとても分かりやすく書かれている。② ○ ターゲットセンテンスが巻末にまとめてあり、復習しやすい。②
	5 資料・その他	○ 歌・チャンツ・絵本等が、発達段階に応じて選ばれている。① ○ 異文化理解として、同年代の外国の小学生の様子が描かれて、興味関心を高める工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ 日本語が多く、英語から意識が離れないよう配慮する必要がある。⑤ ○ 読むことの活動が少ない。④
	3 外的要素	○ 四線の幅が独特で、文字のバランスを身につけるのが難しい。② ○ 日本語のポイントが大きくて、英語の文字が薄まっている。② ○ 教科書が重い。①
	4 構成・配列	○ Let's listen で、発問が日本語で書かれている。① ○ 他教科との関連性が薄い。① ○ 部分的に日本語を含めた情報量が多い部分がみられる。①
	5 資料・その他	○ 中学生に向けての部分で、絵と写真が見づらい部分がある。①

英 語		啓林館（株式会社新興出版社啓林館）
総 評		全編にわたって「人にやさしい」つくりになっており、子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現に配慮されている。 ユニバーサルデザインを意識して編集されており、活動の組み立てがスモールステップで構成されていて、英語を用いて推測して理解して身に付けていくプロセスが明確である。 教科書に直接書き込むことが多くなっているが、そのスペースが狭くなっている部分がある。 リズムをとりながら文を読む活動は多くなっているが、歌が無いために、活動の幅が狭まる。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現に配慮されている。①
	2 内容の取扱い	○ 書く活動「Let's read and write」がスモールステップになっていて、書き写しやすい。⑤ ○ 4技能5領域をイラストマークを使いわかりやすく提示している。⑥ ○ 「Listen and play」「Look and say」等、活動が組み合わせていてインプット（インテイク）とアウトプットがセットになっている。②
	3 外的要素	○ イラストが多く、写真が少ない。③ ○ ユニバーサルデジタル教科書体のフォントを使用し、多様な児童が分け隔てなく学べるよう特に配慮されている。② ○ 配色もユニバーサルデザインを意識して、柔らかい色調で刺激の少ないイラストになっている。③ ○ 巻末の絵カードに手で切れる切り取り線が入っており、時間をかけずに準備をすることができ、活用しやすい。①
	4 構成・配列	○ 聞くことがとても多く盛り込まれている。② ○ ユニットの初めに学習のゴールの説明があり、見通しを立てながら学習することができる。② ○ chant では、英文の上にストレスのマークがあり、強く言う部分が視覚化されていて、児童が意識することができる。②
	5 資料・その他	○ 児童の興味を引くキャラクターになっている。② ○ チャンツが多く、音から自然に学ぶことができる作りになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 特になし。
	2 内容の取扱い	○ チャンツがとても多くなっているが歌が無いために、活動の幅が狭まる。⑦
	3 外的要素	○ 写真が少ないので、実物をイメージしにくいところもある。③ ○ 教科書に直接書き込むことが多くなっているが、そのスペースが狭くなっている部分がある。②
	4 構成・配列	○ 話すこと（やり取り）が少なくなっている。①
	5 資料・その他	○ ゲームが少ないため、児童の興味を引く工夫が必要である。②

道 徳		東 書（東京書籍株式会社）
総 評		「いじめのない世界へ」では、読み物教材が各学年2点、コラムと一緒に上げられ、継続的に考えられるよう工夫されており、学習テーマが分かりやすく明示されている。 我が国の郷土や伝統や、世界のあいさつなどの文化など、日本と国際社会への興味をもてるよう工夫されており、学んだことをさらに深く心に留めることができるよう配慮されている。 「生命の尊さ」や「美しいものに感動する心」を扱った教材が複数配置され、命を尊ぶ態度を養うとともに、よりよい生き方について考えられるよう取り扱われている。 左ページから始まる教材があり、少々読みにくい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「いじめのない世界へ」では、読み物教材が各学年2点、コラムと一緒に上げられ、継続的に考えられるよう工夫されている。①②③ ○ 我が国の郷土や伝統や、世界のあいさつなどの文化など、日本と国際社会への興味をもてるよう工夫されている。⑤
	2 内容の取扱い	○ すべての読み物教材のタイトルとともに、分りやすく表現された学習テーマが明示されており、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深められるよう取り扱われている。① ○ 各学年で問題解決的な学習が扱われており、「問題を見つけて考える」では、発達段階を考慮して、道徳的实践を主体的に行う意欲と態度を育めるよう配慮されている。⑥ ○ 「生命の尊さ」や「美しいものに感動する心」を扱った教材が複数配置され、命を尊ぶ態度を養うとともに、よりよい生き方について考えられるよう取り扱われている。②④
	3 外的要素	○ ユニバーサルデザインの観点から、行間や配置、色、図などが工夫され、すべての児童にとって扱いやすいよう配慮されている。③④ ○ 目次とは別に、1年間で学ぶことを内容項目ごとに示している。①④ ○ 短文の時には行数が本文中に表示され、探しやすい。②④
	4 構成・配列	○ 6年間を通して、情報モラルについて考える教材を配列している。① ○ 巻末付録の「つながる・広がる」は、道徳で学習したことを日常生活の中で実践することによって、学んだことをさらに深く心にとどめたり、これからの思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 授業ごとに色を塗って自己評価する「学習の振り返り」、学期ごとに心に残った教材を振り返り、自分の成長を見取る「学習のまとめ」の他、次年度の学習につなげるページが設けられている。振り返りの内容は、授業の評価にも活用できるよう工夫されている。① ○ QRコードを読み取り、動画が見られる教材が各学年4つある。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ SNSの使い方など、実際に起こり得る問題に対応できる力をつけるための教材が十分とは言えない。
	2 内容の取扱い	○ 3年生以上では、教材分の後ろに「考えよう」として学習の視点が示されているが、自ら問題意識を持つためにはやや配慮を要する。③
	3 外的要素	○ 文字がやや小さく、読みにくい。② ○ 教科書を開いたとき左ページから始まる教材があり、見にくい。④
	4 構成・配列	○ 関西弁の教材はあっても、大阪出身の人物についての教材はあっても大阪を取り上げた教材がほとんどない。②
	5 資料・その他	○ 「学習のまとめ」が計9教材分、長期休業前3回分と少ないため、日々の授業のまとめとして数が少なく、活用しにくい部分がある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		学図（学校図書株式会社）
総 評		いじめについては直接的な教材は少ないが、「生命の尊さ」や他の内容項目と関連させて、多面的・多角的に考えられるよう工夫している。 日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して考え、生活につなげていけるよう工夫されている。 1時間の中で、学習する量が多いようなところがあり、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する点においては、やや配慮が必要である。 活動ノートが分冊になっていることで児童によっては、難しく感じることが考えられるため指導に配慮が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ いじめについては直接的な教材は少ないが、「生命の尊さ」や他の内容項目と関連させて、多面的・多角的に考えられるよう工夫している。⑤ ○ 直接的ないじめ表現ではなく、日常起こりうる問題を場面設定した資料を通して、考え生活につなげていけるよう工夫されている。④
	2 内容の取扱い	○ 分冊の『まなび』では、教材の学習からさらに道徳的価値に迫る問いかけが提示されており、一人ひとりが考えたことや発見した問題について意見交換することで、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方についての考えを深められるよう取り扱われている。① ○ 分冊の『きづき』では、教材の主題となるねらいをつかみ、人物の行動や気持ちに共感したり、自分との関わりを考えたりするなど、他者と共にによりよく生きるよう取り扱われている。②
	3 外的要素	○ 全学年で文字を一回り大きくし、行間を広げて読みやすくするなどの「フォントの工夫」や教材文を精選し、文字数を減らすなどの「重さの軽減」、色、デザイン等の「ユニバーサルデザインの監修」を受けることによって、誰にとっても使いやすく取り扱われている。②③④
	4 構成・配列	○ 分冊『まなび』には、「自分の考え」「友達の考え」、学習を振り返り自分に繋げていく「つなげていこう」を設定することで、学習活動の記録となるだけでなく、同じ内容項目の学びを重ねるなかで児童の変容を見とることができるよう配慮されている。② ○ 『きづき』と『まなび』の2冊を活用することにより、道徳の学びが深まるよう構成されている。また、学校行事等との関連に配慮して4つの視点がバランスよく組織・配列されている。①
	5 資料・その他	○ 学習を広げるコラム「ともにいきる」では、各項目で扱った教材についてさらに視野を広め、道徳的価値を深めることができ、学んだことを更に深く心にとどめたり、これからの思いや課題について考えたりすることができるよう配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 1時間の中で、学習する量が多いところがあり、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に資する点においては、やや配慮が必要である。③
	2 内容の取扱い	○ 分冊は取り扱い方が、指導者によっては難しいところがある。③
	3 外的要素	○ 表紙の絵があまり魅力的ではない。③
	4 構成・配列	○ 読み物・活動ノートが分かれており、児童によっては指導の流れがつかみにくい。②
	5 資料・その他	○ 活動ノートは文字数が多く、分冊として配慮を要する。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		教出（教育出版株式会社）
総 評		子どもが安心して成長できる安全な社会の実現に向けて地震や災害についての内容が扱われており、自分の生活を振り返ることができるよう工夫されている。 人物を扱う教材を通して、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上、何事にもくじけず、努力をおしまない態度を育成できるよう工夫されている。 児童の発達段階等を踏まえつつ、論理的思考力や判断力、豊かな表現力等を育成する点については、やや配慮が必要である。 教材の末尾に観点が示されているが、自ら問題意識をもって考える学習展開をするためには、やや配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 子どもが安心して成長できる安全な社会の実現に向けて地震や災害についての内容が扱われており、自分の生活を振り返れるよう工夫されている。① ○ 人物を扱う教材を通して、心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上、何事にもくじけず、努力をおしまない態度を育成できるよう工夫されている。②
	2 内容の取扱い	○ さまざまな考え方をもった児童の立場に配慮した教材が取り入れられている。教材の冒頭には「気づく」末尾には「考えよう」「深めよう」が設けられており、友だちと考えを伝え話し合う活動をし、自分の生き方をみつめて考えを深められるよう取り扱われている。① ○ 人物を取り扱う教材では、その人の功績や活動実績だけではなく、思い悩む場面や葛藤が紹介され、よりよく生きようとするためには何が問題になっているのかなどを把握できるようにして、児童が深く考えることができるよう取り扱われている。②
	3 外的要素	○ 文字の大きさ、挿絵・写真も大きさや色使いに配慮されている。②③
	4 構成・配列	○ 同じ内容項目の資料や関連する内容項目を連続で配列しているところもあり、内容項目の関連が明確にされている。② ○ 一つの内容項目を複数の時間で扱えるよう補充教材が用意されている。②
	5 資料・その他	○ 功績をたたえられ映像化された人物や児童にとって身近な動物や人物が取り扱われており、興味関心をひく内容となっている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の発達段階等を踏まえつつ、論理的思考力や判断力、豊かな表現力等を育成する点については、やや配慮が必要である。
	2 内容の取扱い	○ 教材の末尾に観点が示されているが、自ら問題意識をもって考える学習展開をするためには、やや配慮を要する。⑤
	3 外的要素	○ 様々な意味を含んだ「しるし」が記載されているため、児童の興味がいろいろなところに散りやすいため配慮が必要である。④
	4 構成・配列	○ 補充教材を合わせて35の教材なので教材の数が少ないところがある。②
	5 資料・その他	○ 人物を取り扱う教材が多いため、自分たちの生活の場面に置き換えて考えるなど学習を深めるためには配慮を要する。①②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		光村（光村図書出版株式会社）
総 評		「いじめ問題」に結びつく教材を多く取り上げ、互いを認め合う心や決していじめを許さない心が育成されるよう工夫されている。 いじめ防止や情報教育など現代の課題に対し、コラムと資料をひとまとまりにしてユニットを組んで学習できるよう工夫している。 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上への配慮については、やや課題がある。 全学年で設定されている「演じて考えよう」では、問題場面での人物を演じることで体験的に学習できるよう工夫されているが、低学年には難しい面がある。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「いじめ問題」に結びつく教材を多く取り上げ、互いを認め合う心や決していじめを許さない心が育成されるよう工夫されている。①
	2 内容の取扱い	○ 教材末尾の「考えよう・話し合おう」では、問い、交流や役割演技等考え方の促しがあり、多面的・多角的に考えを深められるよう取り扱われている。① ○ 場面を表す挿絵や写真などが多く使われ、教材の内容理解を助ける工夫がされている。漫画や人物の吹き出し等で、場面理解を助けるような工夫がされている。⑦ ○ 関連する教材の後に、学年の発達段階に合わせ、いじめや情報モラル・共生等の社会問題についてのコラムが複数配置されている。③
	3 外的要素	○ 文字の大きさやフォント、行間も適切で、児童にとって読みやすいものになるよう工夫されている。② ○ 挿絵や写真の大きさ、色使い等にも配慮されている。かつ、必要最低限でまとめられており、シンプルで見やすい。③
	4 構成・配列	○ 児童の1年間の成長を考慮し、学習のまとまりを3つに分けているので、1年間を見通せるよう配慮されている。① ○ いじめ防止や情報教育など現代の課題に対し、コラムと資料をひとまとまりにしてユニットを組んで学習できるよう工夫している。②
	5 資料・その他	○ 児童にとって身近な生活場面やスポーツ選手・歴史上の人物のメッセージなどが取り扱われ、児童が興味をもち、学習意欲を引き出すよう工夫されている。② ○ 大きさが、B5版で低学年でも持ちやすい。② ○ QRコードを読み取る教材には、音声流れる工夫がされている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上への配慮については、やや課題がある。
	2 内容の取扱い	○ 全学年で設定されている「演じて考えよう」では、問題場面での人物を演じることで体験的に学習できるよう工夫されているが、やや低学年には難しい部分がある。②
	3 外的要素	○ 右ページ始まりと左ページ始まりが混在し、少し分かりづらい。①
	4 構成・配列	○ 学びの記録の部分がまとまっているが、それぞれの教材の後に掲載されている方が、より効果的に使いやすい。②
	5 資料・その他	○ スポーツ選手や歴史上の人物を扱うことで、学年により難しいところもある。②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		日 文（日本文教出版株式会社）
総 評		資料の登場人物が人間であれば誰もがもっている弱さと同時にそれを乗り越えようとする強さや気高さについて理解できる教材が扱われており、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されている。 内容項目「命の尊さ」や「いじめ対策」について、全学年にわたって、教材が複数配置され指導時期も考慮されている。 情報モラルに関する内容が含まれており、具体的な事例を挙げながら、自分の生活を振り返ることができるようになっている。 教科書が大きく見やすい点は利点ではあるが、持ち運びや収納する際には教科書がやや大きい。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 資料の登場人物が人間であれば誰もがもっている弱さと同時にそれを乗り越えようとする強さや気高さについて理解できる教材が扱われており、豊かな心や創造性の涵養をめざした教育の充実に資するよう配慮されている。②⑤
	2 内容の取扱い	○ 葛藤、心の揺れを扱った教材を配置することにより、自分と重ねながら深く考えられるよう工夫されている。② ○ 内容項目「命の尊さ」や「いじめ対策」について。全学年にわたって、教材が複数配置され指導時期も考慮されている。それらにふれることによって効果的に命を尊ぶ態度やいじめ防止の視点が養われ、よりよい生き方について考えが深まるよう配慮されている⑦ ○ 情報モラルに関する内容が含まれており、具体的な事例を挙げながら、自分の生活を振り返ることができるようになっている。また、他の内容項目とも関連付けて考えられるよう配慮されている。④
	3 外的要素	○ 文字の大きさ、写真も大きさに配慮されている。挿絵は温かい色使いのものが多く児童に親しみやすいようになっている。②③ ○ 難しい漢字や人物の名前にはフリガナがついており、児童にとってよみやすいものとなっている。④
	4 構成・配列	○ 巻末には他教科との関連が示されている。また、学校行事等との関連が考慮された教材が配列されている。① ○ 全学年、「教科書」と「道徳ノート」との2冊分で構成されている。子どもたちの授業での気づきや考えたことを授業後に確認しやすいよう考えられている。②
	5 資料・その他	○ 挿絵のキャラクターが親しみやすく、写真や図表なども児童が興味をもつように工夫されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上への配慮について、配慮を要する。
	2 内容の取扱い	○ ねらいとする内容項目は違うが、類似するような内容のものが続くところがある。③
	3 外的要素	○ 教科書が大きく見やすい点は利点ではあるが、持ち運びや収納する際には教科書がやや大きい。①
	4 構成・配列	○ 学びの記録が一部、自由記述になっているところがあるため、書く内容がまとまりにくい児童にとっては、難しいところがある。②
	5 資料・その他	高学年にスポーツ選手や歴史上の人物の取り扱いが、やや多いところがある。①②

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		光文（株式会社光文書院）
総 評		「いじめを生まない心」、「情報モラル」では、目次で印をつけて表示し実際に起こり得る問題について重点的に取り扱っている。 生命の尊さについて全学年で重点が置かれ、関連した複数の教材が連続して配置されることにより、人間としての在り方や命を輝かせて生きる生き方について考えを深められるよう工夫されている。 教材を通して考える視点が示され過ぎているため、児童が授業で主体的に考えるには配慮を要する。 低・中学年の「みんな仲良し楽しい学校」では、キャラクターが諭すように吹き出しで語っており、一面的な考えにならないよう配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「いじめを生まない心」、「情報モラル」につき、目次で印をつけて表示し実際に起こり得る問題について重点的に取り扱っている。①②③ ○ 生命の尊さについて全学年で重点が置かれ、関連した複数の教材が連続して配置されることにより、人間としての在り方や命を輝かせて生きる生き方について考えを深められるよう工夫されている。②
	2 内容の取扱い	○ 全ての教材のタイトルと並んで発問を記載し、下段に教材を通して考える視点などがキャラクターの吹き出しによる問いかけで示され、また、考えを記入する欄などが設けられている教材もあり、自己の生き方について考えを深められるよう工夫されている。①⑦ ○ 低学年では基本的な生活習慣や善悪の判断、中学年では正しいと判断したことを行ったり協力し助け合ったりすること、高学年では集団生活の充実に努めること、他国を尊重することなど、指導内容の重点化がなされ、ねらいに即した指導内容となるよう配慮されている。③
	3 外的要素	○ 全ての教材が教科書を開いた時、右ページから始まり見やすい。④ ○ ユニバーサルデザインの観点から文字の大きさや配置、色、図などが工夫され、すべての児童にとって扱いやすいよう配慮されている。③ ○ キャラクターや吹き出し、登場人物の顔の絵を活用し、児童の興味・関心を引き出す工夫がされている。③④
	4 構成・配列	○ 全学年で、教材が35、付録教材が5の、合計40教材が収録され、実態に合わせて教材を選択できるよう工夫されている。① ○ 全学年で「問いをもつ」「考える」「まとめる」「広げる」という4段階の流れが示され、学習のねらいに即して学ぶことができるよう配慮されている。②
	5 資料・その他	○ 巻末に「学びの足あと」として折込みページが設けられ、自らを振り返って成長を実感したり、道徳的価値を深めたり、整理したりできるよう工夫されている。① ○ 「みんな仲よし 楽しい学校」では、登場するキャラクターと共に、いじめの防止に主体的にかかわれるよう配慮されている。②
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 教材を通して考える視点が示され過ぎているため、児童が授業で主体的に考えるには配慮を要する。②
	2 内容の取扱い	○ 低・中学年の「みんな仲良し楽しい学校」では、キャラクターが諭すように吹き出しで語っており、一面的な考えにならないよう配慮を要する。⑤
	3 外的要素	○ 教科書が大きく、やや分厚く、重い。① ○ ページの数字のフォントが、やや細く、見にくい。②
	4 構成・配列	○ 付録教材として、伝統的な読み物教材を当てている学年がある。①
	5 資料・その他	○ 「学びの足あと」の一言の欄が小さく、罫線がなく、児童が書きにくい部分がある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		学研（株式会社学研教育みらい）
総 評		児童の発達段階に応じた、児童が興味・関心を持ちやすい現代的な課題の教材を取り上げ、児童自らが主体的に考え、道徳的实践意欲や態度が育まれるよう配慮されている。 教材の主題を本文冒頭に記載しないことで、児童自ら道徳的問題を発見できるよう構成されている。 情報モラルの取り扱いがやや少なく、児童の実態からみて工夫・配慮を要する。教材の主題を本文冒頭に記載していないので、導入の工夫が必要である。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 児童の発達段階に応じた、児童が興味・関心を持ちやすい現代的な課題の教材を取り上げ、児童自らが主体的に考え、道徳的实践意欲や態度が育まれるよう配慮されている。③
	2 内容の取扱い	○ 教材の主題を本文冒頭に記載しないことで、児童自ら道徳的問題を発見できるよう構成されている。また、「深めよう」「つなげよう」「やってみよう」「広げよう」のページを通して、物事を多面的・多角的に考えられるよう構成されている。① ○ 各学年で自己肯定感や心の弱さに向き合うことについて触れ、悩みや葛藤等の心の揺れ、人間関係の理解等、児童が自己の生き方について考えを深められるよう取り扱われている。② ○ 「つなげよう」のページで、教材での学習をもとに、自己を見つめ、自分のよりよい生き方について考えることで、学んだことを更に深く心にとどめ、これからの思いや課題について考えることができるよう配慮されている。⑤ ○ 「深めよう」のページで、問題解決的な学習活動をしたり、「やってみよう」のページで、教材の内容をもとに体験的な学習活動をしたりすることができるよう工夫されている。⑥
	3 外的要素	○ レイアウトは、余白を適度に確保しゆとりがあるよう紙面が構成されている。また、フォントは、大きく、見やすい書体を使用し、カラーについても特別支援教育への配慮がなされている。②③④
	4 構成・配列	○ 各学年巻頭に「自分のことを書いてみよう」、巻末に「心の宝物」のページを設けることで、児童が自身の成長を振り返ったり、課題や目標を見つけたりすることができるよう工夫されている。① ○ 2学年ごとに「重点テーマ」が付されており、関連する教材が連続して組織・配列されている。①
	5 資料・その他	○ 他教科の学習などさまざまな教育活動との関連、家庭や地域との関連が図られるようになっている。①
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 情報モラルの取り扱いがやや少なく、児童の実態からみると工夫・配慮を要する。④
	2 内容の取扱い	○ 教材の主題を本文冒頭に記載していないので、導入の工夫が必要である。③
	3 外的要素	○ 判型が大きい。①
	4 構成・配列	○ 教材の主題が本文冒頭に記載されていない。①
	5 資料・その他	○ 別冊のノートがないため、ワークシートやファイルを用意する必要がある。①

令和2年度使用教科用図書 答申資料（第3地区）

道 徳		廣あかつき（廣済堂あかつき株式会社）
総 評		いじめについては直接的な教材はないが、「生命の尊さ」や他の内容項目と関連させて、多面的・多角的に考えられるよう工夫している。 教材末尾に「考えよう 話し合おう」が設けられており、学習の道筋や教材をもとに考える問い、自己に照らして考える問いが示され、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。 「いじめ」という直接的な表現がないため、「いじめ」の取りあげ方については工夫・配慮を要する。 道徳ノートは記入欄が多く、特に低学年には、工夫・配慮を要する。
特に優れている点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ いじめについては直接的な教材はないが、「生命の尊さ」や他の内容項目と関連させて、多面的・多角的に考えられるよう工夫している。①
	2 内容の取扱い	○ 教材末尾に「考えよう 話し合おう」が設けられており、学習の道筋や教材をもとに考える問い、自己に照らして考える問いが示され、学んだ内容を一層広げられるよう配慮されている。そのことを通し、自己の生き方についての考えをより深められるよう工夫されている。①
	3 外的要素	○ 多面的、多角的に考えながら、課題解決に向けて話し合う問題解決的な学習や、道徳的行為にかかわる体験的な学習が全学年に適切に配置されている。そのことを通し、道徳的实践を主体的に行う意欲と態度を育めるよう工夫されている。⑥
	4 構成・配列	○ 身近な社会的課題に関する教材を、発達の段階に応じて取り上げられている。④
	5 資料・その他	○ 必要最低限の文・挿絵・写真でまとめられおり、シンプルで見やすい。また、別冊「道徳ノート」はマスがあって書きやすい。②③
特に工夫・配慮を要する点	1 大阪市教育振興基本計画等との関連	○ 「いじめ」という直接的な表現がないため、「いじめ」の取りあげ方について少し弱い面があり、工夫・配慮を要する。
	2 内容の取扱い	○ 別冊「道徳ノート」の扱いについて、特に低学年には、やや扱いにくく指導する際に工夫・配慮を要する。③
	3 外的要素	○ 右ページ始まりと左ページ始まりが混在し、少し分かりづらい。① ○ 判版が大きく、やや分厚くて重い。①
	4 構成・配列	○ 「本冊」と「道徳ノート」との2冊構成のため、やや扱いにくい面がある。②
	5 資料・その他	○ 別冊「道徳ノート」への記入欄の記入量がやや多く、特に低学年では配慮を要する。②